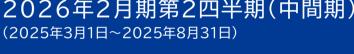


2026年2月期第2四半期(中間期)

# 決算説明資料



2025年10月15日 東宝株式会社 証券コード:9602

# 目次



1. エグゼクティブサマリー	<u>p.2</u>
2. 2026年2月期第2四半期(中間期)業績	<u>p.8</u>
3. 業績見通し/株主還元	p.25
Appendix 1 ラインナップ	<u>p.30</u>
Appendix 2 業績	<u>p.38</u>
Appendix 3 事業	p.49
Appendix 4 コーポレート	<u>p.72</u>



**―― エグゼクティブサマリー** 

### エグゼクティブサマリー



### 2026年2月期 第2四半期(中間期) 業績

- ・ 営業収入1,916億円、営業利益411億円。「鬼滅の刃」「国宝」のヒットにより映画事業が好調に推移。
- 前期の「ゴジラ-1.0」の配信権収入の剥落や帝国劇場の一時休館の影響等を乗り越え、増収増益に
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、政策保有株式の売却もあり大幅増益に

# 2026年2月期 通期業績予想

- 「鬼滅の刃」「国宝」の記録的なヒットにより、映画事業が当初の予想を大きく上回り推移したことに加え、IP・アニメ、演劇、不動産事業も堅調に推移したこと等から、通期業績予想を上方修正
- 期末の配当予想は当社の株主還元の方針に基づき検討

### トピックス

- 東宝グループ国内配給作品の興行収入が歴代年間記録を史上最速で更新
- ワーナー・ブラザース洋画作品の日本国内向け劇場配給の受託に合意
- 東宝グループの理念体系を刷新。グループ・スローガンを制定
- 自己株式の取得と自己株式の公開買い付けを発表

## 映画事業のトピックス



### 東宝グループ国内配給作品の興行収入が歴代年間記録 を史上最速で更新







2025年1月~9月のグループ累計興行収入は1,328億円を記録 (東宝:1,168億円、東宝東和/東和ピクチャーズ:159億) 歴代最高の年間興行収入記録を更新

### 「ワーナー・ブラザース洋画作品の日本国内向け劇場配給 の受託に合意

- 東宝東和が、ワーナー・ブラザースが扱う洋画作品の日本国内における劇場配給について合意
- 東宝東和の子会社である東和ピクチャーズを通じて、2026年より 国内配給を開始。最初の配給作品は、エメラルド・フェネル監督の 「嵐が丘」を予定
- 宣伝業務は東和ピクチャーズが、営業業務は当社が、それぞれ東宝 東和より受託予定

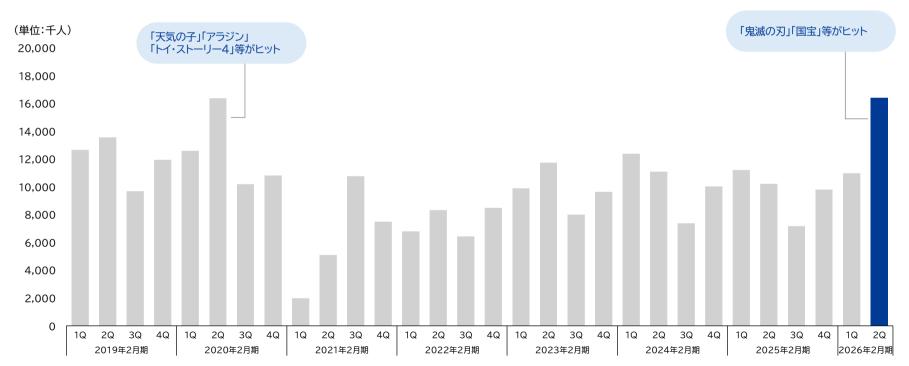
GKIDSが「国宝」の北米配給権を獲得

東宝とソニー・ピクチャーズ エンタテインメントが「果てしなきスカーレット」を日本および全世界で共同配給



## 東宝グループ映画興行部門 映画館入場者数の推移

26/2期2Q(6-8月)の東宝グループ映画館入場者数は、直近ピークの20/2期2Q(6-8月)の実績を上回る





## 東宝グループの理念体系を刷新。グループ・スローガンを制定

**GROUP SLOGAN** 

## Moments for Life

その時間が、人生の力になる。

#### **GROUP PURPOSE**

心を揺り動かし、人生の力となる時間を届け、 人々の幸福に貢献する

#### GROUP VALUE

朗らかに、清く正しく美しく

#### **GROUP SPIRIT**

「健全な娯楽を広く大衆に提供すること」 「我々の享くる幸福はお客様の賜ものなり」 東宝グループは2025年10月、グループ全体を貫く新たな 理念体系を制定いたしました。

新グループ・スローガン「Moments for Life その時間が、 人生の力になる。」を未来へ進む羅針盤とし、「心を揺り動か し、人生の力となる時間を届け、人々の幸福に貢献する」と いうパーパスの実現に向け、グループー丸となって経営を推 進してまいります。

▶ 詳細は統合報告書2025をご覧ください





### 自己株式の取得と自己株式の公開買い付け

### 自己株TOBで適切な資本アロケーションの実現に加え、EPS・ROEの改善に寄与

### 概要

- 10/15発表
- 10/16~11/13まで買付け
- 買付け価格:普通株式1株8,782円
- 自己株式の取得:総数200万株(上限) (発行済み株式数の1.18%)、取得価額 総額175.6億円(上限)

### 経緯

- エイチ・ツー・オー リテイリング(株)より 売却意向を受け、様々な手法について 検討
- 自己株式の取得であれば、マーケット影響が相対的に少なく、また、EPS向上やROE等の資本効率の向上に寄与し、株主の皆様に対する利益還元に繋がると判断

### キャピタルアロケーション(中計2028)



### 大株主の状況(2025年8月末時点)

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	発行済株式(%)
阪急阪神ホールディングス(株)	22,807	13.45%
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	18,615	10.97%
阪急阪神不動産(株)	15,150	8.93%
(株)日本カストディ銀行(信託口)	10,004	5.90%
エイチ・ツー・オー リテイリング(株)	8,797	5.18%
(株)フジ・メディア・ホールディングス	4,940	2.91%
(株)TBSテレビ	4,521	2.66%
(株)竹中工務店	3,785	2.23%
_ (株)丸井グループ	2,578	1.52%
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234(常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部)	2,430	1.43%

※ 株式数は千株未満、発行済株式(%)は小数点2位未満切り捨ての数字、且つ自己株式を除く

### ROE推移 (単位:%)







2 — 2026年2月期第2四半期(中間期)業績



## 連結業績ハイライト(中間期)

「鬼滅の刃」「国宝」のヒットにより映画事業が好調に推移。前期の「ゴジラ-1.0」の配信権収入の剥落や 帝国劇場の一時休館の影響等を乗り越え、増収増益に

(単位:百万円)

	2025年2月期 第2四半期(中間期)	2026年2月期 第2四半期(中間期)	増減	増減率
営業収入	163,681	191,677	27,996	17.1%
営業利益	40,915	41,146	230	0.6%
経常利益	39,781	42,192	2,411	6.1%
親会社株主に 帰属する中間純利益	26,485	33,450	6,964	26.3%

## セグメント別業績一覧(中間期)

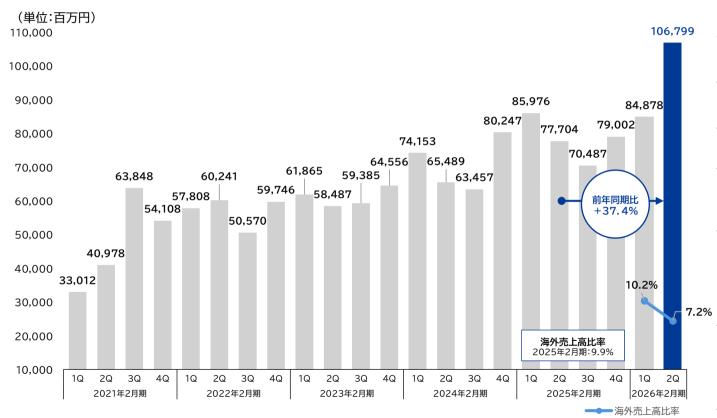


(単位:百万円)

						(単位:白万円)	
		2025年2月期2Q (中間期)	2026年2月期2Q (中間期)	増減	<b>増減要因</b> (営業収入)	<b>増減要因</b> (営業利益)	
	営業収入	79,608	103,709	+24,100	• 「ゴジラ-1.0」の配信権収	• 増収に伴い増益	
	営業利益	20,446	23,193	+2,747	入の剥落があったものの、 「鬼滅の刃」「国宝」のヒット		
映画事業	営業利益率	25.7%	22.4%	△3.3ポイント	により大幅増収		
ादः क्री	営業収入	34,244	37,313	+3,069	・サイエンスSARUやGKID	• のれんの償却額の増加や	
	営業利益	13,290	10,698	△2,591	Sが貢献 ・「ゴジラ」の商品化権利用	パッケージ・商品物販等の 減少に伴い減益	
IP・アニメ事業	営業利益率	38.8%	28.7%	△10.1ポイント	の伸長により増収		
	営業収入	9,974	10,698	+723	• 帝国劇場の休館中も主催	<ul><li>借館料等の公演に係る費用等の増加により減益</li></ul>	
	営業利益	1,241	997	∆243	公演の回数確保に努めた 結果、増収		
演劇事業	営業利益率	12.4%	9.3%	△3.1ポイント			
	営業収入	39,198	39,314	+115	<ul><li>不動産保守・管理事業にお</li></ul>	・ 大規模補修繕費の減少や	
曹	営業利益	8,844	10,463	+1,619	いて、大型案件を受注した こと等から増収	道路事業において原材料 等上昇分の価格スライドが	
不動産事業	営業利益率	22.6%	26.6%	+4.1ポイント		認められたことにより増益	
	営業収入	653	641	∆12			
その他事業	営業利益	91	71	∆20	_	_	
	営業利益率	14.1%	11.2%	△2.9ポイント			
調整額	営業利益	△2,998	∆4,278	△1,279	_	_	
						©TOUG CO. LTD. All Bights Becoming	

## 営業収入推移(四半期)





#### 各四半期の主な要因

#### 2026年2月期2Q

「鬼滅の刃」「国宝」のヒットにより、映画営業事業と映 画興行事業が大きく伸長

#### 2026年2月期1Q

「ゴジラ」の商品化権や「薬屋のひとりごと」「僕のヒー ローアカデミア」等の配信権収入が貢献

#### 2025年2月期4Q

GKIDSのグループイン(24年10月)による貢献開始

#### 2025年2月期3Q

- キャラクターライセンス(呪術廻戦等)が好調
- サイエンスSARUのグループイン(24年5月)による貢献

#### 2025年2月期2Q

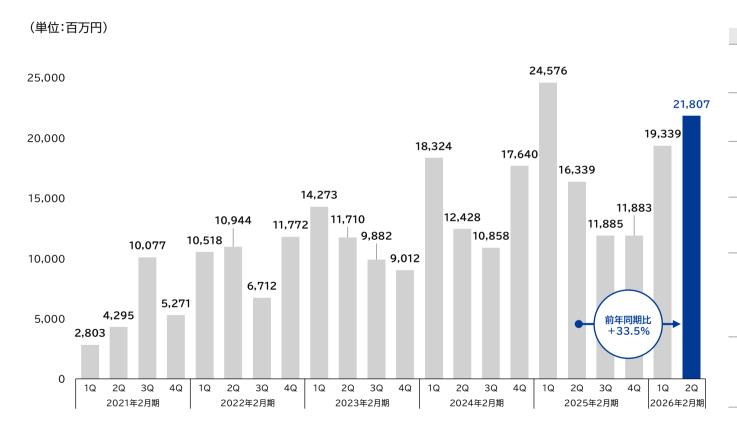
- 「ゴジラ-1.0」の配信権収入(海外)が貢献
- 商品物販(ハイキュー!!等)やキャラクターライセンス(呪 術廻戦等)が好調
- ・ 帝国劇場クロージングラインナップが好調(25/2期4Q) にかけて貢献)

#### 2025年2月期1Q

- 「劇場版ハイキュー!!」「変な家」がヒット
- 「ゴジラ-1.0」の配信権収入(国内)やビデオグラムの販 売が好調
- 東京楽天地のグループイン(24年2月)による貢献開始

## 営業利益推移(四半期)





#### 各四半期の主な要因

#### 2026年2月期2Q

「鬼滅の刃」「国宝」のヒットにより、映画営業事業 と映画興行事業が大きく伸長

#### 2026年2月期1Q

「ゴジラ」の商品化権や「薬屋のひとりごと」「僕のヒーロー アカデミア等の配信権収入が貢献

#### 2025年2月期4Q

- ・帝劇ビルの解体工事にかかる一時的な費用を計上
- ・ GKIDSのグループイン(24年10月)により、のれん /無形資産の償却開始

#### 2025年2月期3Q

- キャラクターライセンス(呪術廻戦等)が貢献
- ・ サイエンスSARUのグループイン(24年5月)により、 のれん/無形資産の償却開始

#### 2025年2月期2Q

- 「ゴジラ-1.0」の配信権収入(海外)が貢献
- ・ 商品物販(ハイキュー!!等)やキャラクターライセンス (呪術廻戦等)が好調
- 帝国劇場クロージングラインナップが好調(25/2) 期4Qも継続)

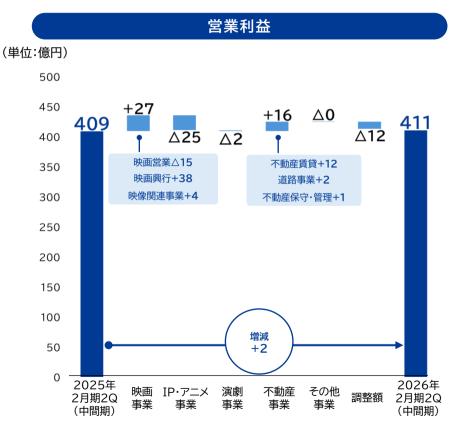
#### 2025年2月期1Q

- 「劇場版ハイキュー!!」「変な家」がヒット
- 「ゴジラ-1.0」の配信権収入(国内)やビデオグラム の販売が好調
- 25/2期1Qに大規模修繕費が発生

## 営業収入・営業利益の増減(中間期)



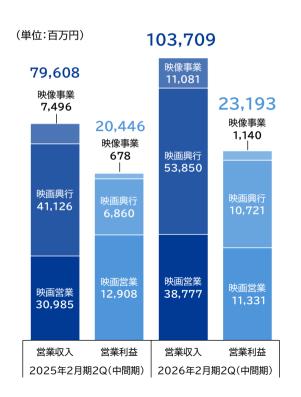






## 映画事業セグメントの業績(中間期)

### 「鬼滅の刃」「国宝」等のヒットにより映画事業が好調に推移し、前年同期と比べ増収増益



			2025	₹2月期		2026年2月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
映画営業	営業収入	17,673	13,311			12,992	25,784		
吹回呂未	営業利益	8,416	4,491			4,185	7,145		
咖啡用红	営業収入	21,372	19,754	14,930	19,576	22,143	31,707		
映画興行 営業	営業利益	3,805	3,054	709	2,202	3,972	6,749		
a.t. //2 DD/s+	営業収入	3,892	3,604			5,138	5,942		
映像関連	営業利益	617	60			888	252		
西	給収入	13,951	8,351			10,638	23,260		
	像の利用・許諾	3,441	4,581			2,063	2,016		
参考	行収入	17,077	15,601	11,991	15,457	17,627	25,503		
	·画館入場者数 千人)	11,220	10,223	7,163	9,793	10,969	16,401		

### 業績分析(増減要因)

YoY 映画営業

「鬼滅の刃」「国宝」や洋画作品等のヒットにより、大幅増収となったものの、前年同期にあった「ゴ ジラ-1.01の配信権収入が剥落したこと等により減益

映画興行

YoY

当社配給作品等の高稼働によるチケット収入の増加に加え、コンセッション(飲食)等が伸長した 結果、大幅に増収増益

映像関連

YoY

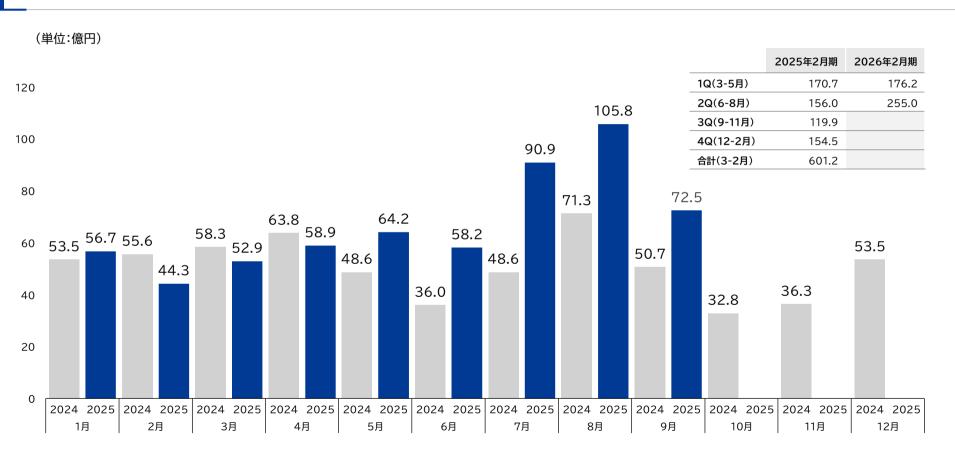
映画やTV・ライブイベント等での舞台製作・美術製作やテーマパークにおける展示物の製作業務、 メンテナンス業務等を受注し、増収増益

## 東宝グループ国内配給作品の興行収入推移





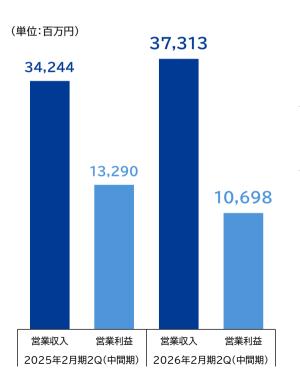
## 東宝グループ映画興行部門の興行収入推移





### IP・アニメ事業セグメントの業績(中間期)

サイエンスSARU、GKIDSの貢献やゴジラの商品化権収入等により前年同期と比べ増収となったが、のれん の償却額の発生やパッケージ・商品物販等の減少に伴い減益



				2025	F2月期		2026年2月期			
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
ID ===	,	営業収入	17,063	17,181			18,999	18,314		
119.7-	IP・アニメ 営業	営業利益	7,289	6,000			6,335	4,363		
	映像	の利用・許諾	7,232	5,857			9,065	6,584		
参考		- - - - - 計諾	2,933	3,445			4,286	3,805		
	商品	<b>い販売</b>	5,943	6,374			3,973	5,673		

### 業績分析(増減要因)

サイエンスSARU、GKIDSの貢献に加え、「ゴジラ」をはじめとする東宝怪獣キャラクターの商品化権収入や、 「薬屋のひとりごと」「呪術廻戦」「ハイキュー!!」等のTOHO animation作品の国内外の配信権利用が伸長

YoY

また、劇場用パンフレット、キャラクターグッズにおいては「劇場版『鬼滅の刃』無限城編第一章猗窩座再来」「名 探偵コナン 隻眼の残像」をはじめとする当社配給作品の販売が好調に推移した他、カードゲーム等の「ゴジラ」 商品の販売が好調

一方、のれんの償却額の発生や、前年同期に好調だった「ゴジラ-1.0」「葬送のフリーレン」等のパッケージ販売 やTOHO animation作品の商品物販が減少したこと等により減益



## TOHO animationのソース別営業収入・国内外構成比(中間期)

### ソース別営業収入

(単位:百万円)

	2025年2月期 2Q(中間期)	2026年2月期 2Q(中間期)	増減	増減率	主な増減要因		
配信	10,919	11,431	512	4.7%	「薬屋のひとりごと」「呪術廻戦」「ハイキュー!!」等が国内外で好調	53.3%	
キャラクターライセンス	4,881	5,050	169	3.5%	5% 海外において「呪術廻戦」等が貢献		
商品物販	4,980	1,727	∆3,253	△65.3%	% 前年同期は「ハイキュー!!」「呪術廻戦」等のキャラクターグッズが伸長		
パッケージ	1,789	576	∆1,213	△67.8%	前年同期は「葬送のフリーレン」「ウマ娘 プリティーダービー」等が好調	2.7%	
配分金 その他*1	1,558	2,677	1,119	71.8%	「ハイキュー!!」「Dr.STONE」「葬送のフリーレン」等が貢献	12.5%	
合計	24,129	21,463	∆2,666	∆11.0%			
参考:劇場公開(国内)	6,546	504	△6,042	△92.3%	前年同期は「劇場版 ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」「僕のヒーローアカデミア ユアネクスト」がヒット	7 THE MOVIE	

### 国内外構成比※2

(単位:百万円)

	2025年2月期 2Q(中間期)	2026年2月期 2Q(中間期)	増減	増減率	主な増減要因	構成比
国内	16,743	13,432	∆3,311	△19.8%	前年同期は「ハイキュー!!」「呪術廻戦」等のキャラクターグッズが伸長	62.6%
海外	7,385	8,030	645	8.7%	「呪術廻戦」「僕のヒーローアカデミア」等の配信・キャラクターライセンスが好調	37.4%

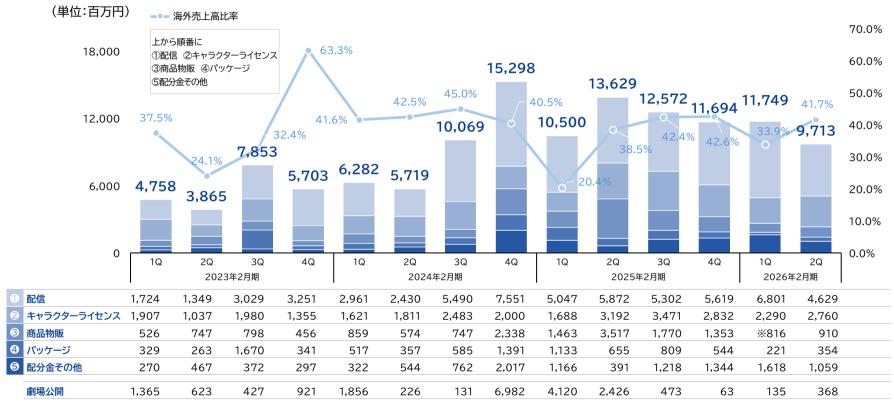
<sup>・</sup>本表の対象範囲は、TOHO animationレーベル及びこれに準ずる作品です

<sup>・</sup>当資料は、アニメ事業に関する開示情報の充実性の観点から自主的に作成したものであり、他の決算資料における数値とは整合しない場合があります

<sup>・</sup>各ソースの収益認識時期は次の通り。配信・キャラクターライセンス:知的財産を使用する権利の許諾開始時点、商品物販・パッケージ:顧客に商品を引き渡した時点、配分金・ゲーム:報告書受領時点、劇場公開:映画上映時点



## TOHO animationのソース別営業収入の推移(四半期)



※2026年2月期1Qの商品物販について数値を遡及修正

(注)2026年2月期より管理会計システムが変更となったため、過去の数値の集計方法とは異なる

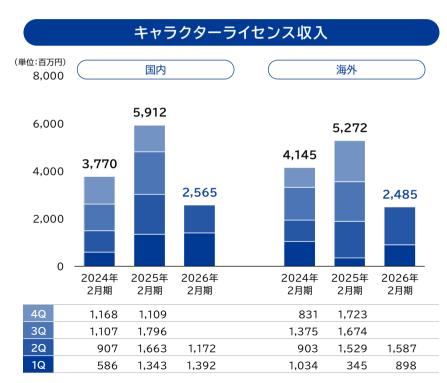
(注)海外売上高は「配信」と「キャラクターライセンス」のみ



## TOHO animation 配信・キャラクターライセンス収入の状況(四半期)

### 動画配信やキャラクターライセンスの収益が、アニメビジネスの堅調な成長を牽引



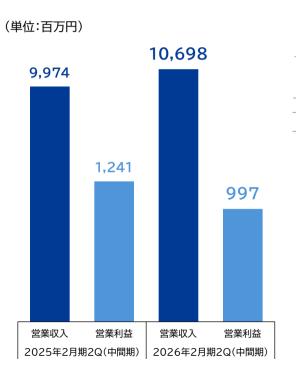




## 演劇事業セグメントの業績(中間期)

帝国劇場の休館中も主催公演の回数確保に努めた結果、増収となったものの、1Qにおいて借館料等の公演 にかかる費用増により減益

YoY



			2025年	2月期		2026年2月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
	営業収入	5,246	4,728	6,273	6,642	5,117	5,580		
演劇	営業利益	1,009	231	1,293	1,595	70	926		
参考	公演回数	234	174	270	268	254	176		

### 業績分析(増減要因)

帝国劇場の休館中もシアタークリエ(「ボニー&クライド」「陽気な幽霊」「Nostalgic Cabaret」「Only 1, NOT No.1「ジャージー・ボーイズ」)や、外部の劇場を活用し、主催公演の回数確保に努めた 「『ナイツ・テイル-騎士物語-』ARENA LIVE(東京ガーデンシアター)」は大入りとなった他、「レ・ミゼラブル」の社

外公演や「舞台『千と千尋の神隠し』」ト海公演等を展開し、増収

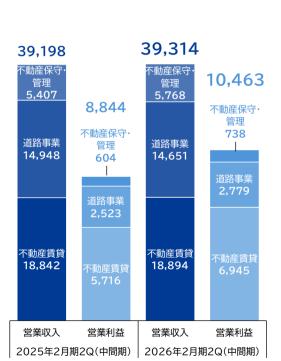
営業利益は借館料等の公演に係る費用等の増加により減益



## 不動産事業セグメントの業績(中間期)

### 営業収入は堅調に推移。大規模修繕費が減少したこと等により増益

(単位:百万円)



			2025年	E2月期		2026年2月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
不動産	営業収入	9,419	9,422	9,502	9,603	9,474	9,419		
賃貸	営業利益	2,835	2,880	3,042	1,982	3,767	3,177		
学的声类	営業収入	8,062	6,885	6,885	8,439	7,830	6,821		
道路事業	営業利益	1,551	971	1,014	1,267	1,801	977		
不動産 保守・管理	営業収入	2,908	2,499	3,072	2,949	2,843	2,924		
	営業利益	352	252	381	295	391	347		

### 業績分析(増減要因)

不動産 賃貸

YoY

全国に所有する不動産が堅調に稼働したこと等により増収。利益は前年同期と比べ大規模修繕費が減少したこと等により増益

道路事業

YoY

大型工事案件の減少があったものの、原材料等上昇分の価格スライドが認められたこと等により、 減収増益

不動産 保守·管理

YoY

東宝ビル管理㈱及び東宝ファシリティーズ㈱において、大型案件の受注や既存取引先との請負 金額の改定等に努めたことにより、増収増益

## 連結貸借対照表



				(単位:百万円)
	2025年2月末	2025年8月末	増減	増減理由及び備考
流動資産	202,050	258,896	56,845	有価証券+29,492、受取手形、売掛金及び契約資産+15,654等 (参考)棚卸資産※1の残高:20,854
固定資産	451,017	456,828	5,811	
有形固定資産	243,502	245,133	1,631	土地+2,139、建設仮勘定+1,119、建物及び構築物△2,109等
無形固定資産	30,751	28,989	△1,761	ソフトウェア+2,193、のれん△1,619、その他△2,336
投資その他の資産	176,764	182,706	5,941	投資有価証券+5,550等
資産合計	653,068	715,724	62,656	
流動負債	90,941	115,549	24,608	買掛金+19,422等 (参考)短期借入金の残高:32、1年内返済予定の長期借入金の残高:305
固定負債	67,311	72,681	5,369	その他+4,967等 (参考)長期借入金の残高:1,425
負債合計	158,253	188,231	29,978	
株主資本	425,608	450,696	25,088	自己株式+40,341%2、利益剰余金△12,074等
その他の包括利益累計額	52,781	59,674	6,893	その他有価証券評価差額金+10,813、為替換算調整勘定△3,898等
非支配株主持分	16,425	17,123	697	_
純資産合計	494,815	527,493	32,678	
負債純資産合計	653,068	715,724	62,656	
自己資本比率	73.3%	71.3%	△2.0ポイント	

<sup>※1</sup> 主に当社が製作する映画やアニメの製作品及び仕掛品を含む(製作出資映画については公開月に85%を償却、残り15%は翌半期に償却)

<sup>※2</sup> 自己株式の消却: 将来の自己株式の処分による株式価値の希薄化懸念を払拭するために、2025年4月30日に10,490,633株を消却

# 連結キャッシュ・フロー計算書(中間期)

(単位:百万円)

	2026年2月期2Q (中間期)	主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	47,755	税金等調整前中間純利益50,416、仕入債務の増減額(△は減少)20,106、減価償却費6,760 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)△16,599、法人税等の支払額△13,028
投資活動による キャッシュ・フロー	∆18,470	有価証券の売却による収入13,510、投資有価証券の売却による収入10,555 有価証券の取得による支出△30,945、有形固定資産の取得による支出△8,239
財務活動による キャッシュ・フロー	∆8,875	配当金の支払額△8,460
現金及び現金同等物に係る 換算差額	∆409	
現金及び現金同等物の増減額	19,999	
現金及び現金同等物の期首残高	76,608	
現金及び 現金同等物四半期末残高	96,607	©TOUG CO. LTD. All Dights Decound



業績見通し/株主還元



## **2026年2月期通期業績予想**(2025年10月15日修正)

「鬼滅の刃」「国宝」の記録的なヒットにより、映画事業が当初の予想を大きく上回り推移したことに加え、IP・ アニメ、演劇、不動産事業も堅調に推移したこと等から、通期業績予想を上方修正

(単位:百万円)

	2026年2月期	2026年2月期	増減	増減率	2025年2月期	修正値 対	前期実績
	(7/15予想)	(修正値) 	↓日 <i>川</i> 以	1日/吹牛	実績	差	比
営業収入	300,000	360,000	60,000	20.0%	313,171	46,828	15.0%
営業利益	57,000	65,000	8,000	14.0%	64,684	315	0.5%
経常利益	55,000	65,500	10,500	19.1%	64,455	1,044	1.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	43,500	47,500	4,000	9.2%	43,357	4,142	9.6%



## 2026年2月期 セグメント別 営業収入予想(2025年10月15日修正)

(単位:百万円)

	2026年2月期 (期初見通し)	2026年2月期 (修正値)	増減	増減率	2025年2月期 <sup>※</sup> (旧開示基準)
映画事業	132,200	179,000	46,800	35.4%	209,253
映画営業	40,900	66,200	25,300	61.9%	55,958
映画興行	76,700	93,800	17,100	22.3%	75,633
映像関連	14,600	19,000	4,400	30.1%	77,661
IP・アニメ事業	69,800	75,900	6,100	8.7%	_
演劇事業	18,600	22,500	3,900	21.0%	22,890
不動産事業	78,000	81,300	3,300	4.2%	79,653
不動産賃貸	37,300	40,200	2,900	7.8%	37,949
道路事業	29,300	29,300	_	_	30,274
不動産保守·管理	11,400	11,800	400	3.5%	11,430
その他事業	1,400	1,300	△100	△7.1%	1,372

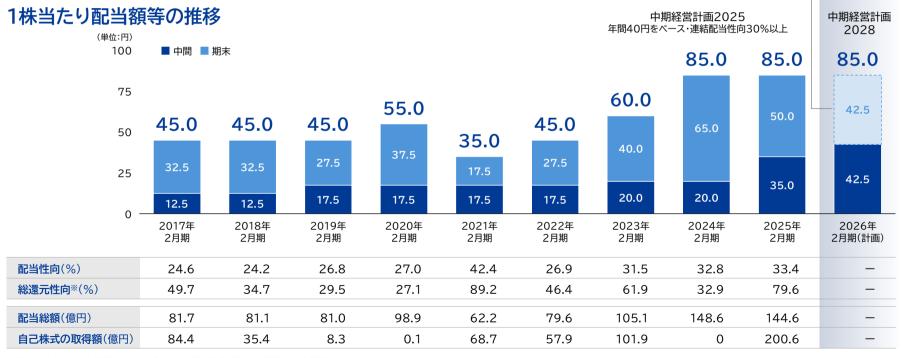
## 株主還元



### 株主還元の方針(中期経営計画2028(FY2026-FY2028))

年間85円/1株の配当を下限に連結配当性向35%以上かつ機動的な自己株式取得を実施

期末の配当予想は当社の株主環元の方針に基づき、検討





## 下期から来期にかけてのラインナップは豊富

### 映画













©2025 映画「8番出口」製作委員会 © 2025 MAPPA/チェンソーマンプロジェクト ◎藤本タツキ/集英社 ©2025「秒速5センチメートル」製作委員会 ©2025 スタジオ地図 ©2026「ほどなく、お別れです」製作委員会 ©長月天音/小学館 ◎野田サトル/集英社 ◎2026映画「ゴールデンカムイ」製作委員会 ◎原泰久/集英社 ◎2026映画「キングダム」製作委員会

### アニメ

















# Appendix 1 ラインナップ



## 2026年2月期 興行収入10億円以上の作品一覧



(2025年9月末時点)

※幹事/共同幹事作品

下線部分は2025年7月「決算説明資料」からの更新箇所

### 亩宁 配验作品

米玉 癿和11-四		(単位:億円)
作品名	公開日	興行収入
劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猗窩座再来	<u>7/18</u>	352.0
国宝	6/6	<u>155.2</u>
名探偵コナン 隻眼の残像(フラッシュバック)	4/18	146.7
劇場版「TOKYO MER〜走る緊急救命室〜南海 ミッション」	<u>8/1</u>	<u>51.3</u>
映画ドラえもん のび太の絵世界物語	3/7	45.7
8番出口 ※	8/29	<u>43.1</u>
劇場版「チェンソーマン レゼ篇」	9/19	<u>32.4</u>
映画クレヨンしんちゃん 超華麗!灼熱のカスカベダ ンサーズ	8/8	<u>22.7</u>
#真相をお話しします	4/25	20.9
<u>ドールハウス ※</u>	<u>6/13</u>	<u>18.8</u>
<u>ブラック・ショーマン</u>	9/12	<u>18.0</u>

### 東宝東和等の配給作品

(単位:億円)

作品名	公開日	興行収入
ミッション:インポッシブル/ファイナル・レコニング	5/23	<u>57.2</u>
ジュラシック・ワールド/復活の大地	<u>8/8</u>	<u>48.4</u>
ウィキッド ふたりの魔女	3/7	<u>35.3</u>

## 2025年2月期 興行収入10億円以上の作品一覧



(2025年9月末時点)

※幹事/共同幹事作品 下線部分は2025年7月「決算説明資料」からの更新箇所

### 東宝 配給作品

(畄位・倍田)

		(単位:億円)
作品名	公開日	興行収入
名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)	24/4/12	158.0
キングダム 大将軍の帰還	24/7/12	80.3
ラストマイル	24/8/23	59.6
変な家 ※	24/3/15	50.7
映画ドラえもん のび太の地球交響楽	24/3/1	43.1
映画「グランメゾン・パリ」	24/12/30	42.0
僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト ※	24/8/2	36.0
機動戦士Gundam GQuuuuuuX-Beginning-	25/1/17	36.0
劇場版ドクターX FINAL	24/12/6	32.8
ファーストキス 1ST KISS ※	25/2/7	28.8
映画クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記	24/8/9	26.9
映画「ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-」	25/2/21	23.8
劇場版トリリオンゲーム	25/2/14	20.5

作品名	公開日	興行収入
室井慎次 敗れざる者	24/10/11	<u>19.2</u>
スオミの話をしよう	24/9/13	17.7
ゴジラ×コング 新たなる帝国	24/4/26	17.4
室井慎次 生き続ける者	24/11/15	<u>17.3</u>
アンダーニンジャ	25/1/24	<u>15.9</u>
ディア・ファミリー ※	24/6/14	14.7
劇場版「ウマ娘 プリティーダービー 新時代の扉」	24/5/24	14.1
もしも徳川家康が総理大臣になったら ※	24/7/26	12.0
四月になれば彼女は ※	24/3/22	11.9
劇映画 孤独のグルメ	25/1/10	<u>10.3</u>

### 東宝東和等の配給作品

(単位:億円)

作品名	公開日	興行収入
怪盗グルーのミニオン超変身	24/7/19	45.3



## 2026年2月期以降 東宝(株)配給ラインナップ

(2025年10月15日時点)

### 市中 配給作品

宋本 你们Fin		
2026年2月期 作品名	公開日	1 2
映画ドラえもん のび太の絵世界物語	25/3/7	✓
お嬢と番犬くん	3/14	✓
映画「少年と犬」	3/20	
劇場版「名探偵コナン 隻眼の残像(フラッシュバック)」	4/18	✓
#真相をお話しします	4/25	✓
国宝	6/6	✓
ドールハウス	6/13	✓
劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猗窩座再来	7/18	✓
劇場版「TOKYO MER〜走る緊急救命室〜南海ミッション」	8/1	✓
映画クレヨンしんちゃん 超華麗!灼熱のカスカベダンサーズ	8/8	✓
隣のステラ	8/22	
	8/29	✓
ブラック・ショーマン	9/12	✓
劇場版「チェンソーマン レゼ篇」	9/19	✓
沈黙の艦隊 北極海大海戦	9/26	
秒速5センチメートル	10/10	
「劇場版 呪術廻戦 0」復活上映	10/17	✓
<u>もののけ姫(4Kデジタルリマスター)</u>	<u>10/24</u>	
劇場版 呪術廻戦「渋谷事変 特別編集版」×「死滅回游 先行上映」	<u>11/7</u>	✓
平場の月	11/14	
果てしなきスカーレット	11/21	
ロマンティック・キラー	12/12	✓
新解釈·幕末伝	12/19	
劇場版「緊急取調室 THE FINAL」	12/26	
映画「おそ松さん 人類クズ化計画!!!!!?」	26/1/9	
恋愛裁判	26/1/23	✓
ほどなく、お別れです	26/2/6	✓
映画「教場 Requiem(レクイエム)」	26/2/20	
_映画ドラえもん 新・のび太の海底鬼岩城	26/2/27	

①幹事/共同幹事作品 ②=2025年9月末時点で国内興収10億円以上の作品 下線部分は2025年7月「決算説明資料」からの更新箇所

2027年2月期/公開日未発表 作品名	公開日	1
ゴールデンカムイ 網走監獄襲撃編	26/3/13	
君が最後に遺した歌	26/3/20	✓
映画 えんとつ町のプペル 〜約束の時計台〜	26年春	
映画「キングダム」続編	26年夏	
踊る大捜査線 N.E.W.	26年	
SUKIYAKI 上を向いて歩こう	26年	
汝、星のごとく	26年	✓
劇場版「全領域異常解決室」(仮)	<u>26年</u>	
劇場版「名探偵コナン」	26年GW	
SAKAMOTO DAYS	26年GW	
ブルーロック	26年夏	
ゴジラ新作映画	製作決定	✓
劇場版「ハイキュー!! VS 小さな巨人」	制作決定	✓

### 「TOHO NEXT」レーベル

作品名	公開日	1
映画しまじろう「しまじろうと ゆうきのうた」	3/14	
ZEROBASEONE THE FIRST TOUR [TIMELESS WORLD] IN CINEMAS	3/19	
アニメ「怪獣8号」第1期総集編/同時上映「保科の休日」	3/28	✓
Love Letter【4K リマスター】	4/4	
劇場版総集編 呪術廻戦 懐玉·玉折	5/30	✓
CHA EUN-WOO VR CONCERT : MEMORIES	6/20	
LUPIN THE IIIRD THE MOVIE 不死身の血族	6/27	
JO1 THE MOVIE「未完成」-Bon Voyage-	7/4	✓
ONE IN A MILL10N	<u>10/24</u>	
INI THE MOVIE I Need I	10/31	✓
阪神タイガース THE OFFICIAL MOVIE 2025 -栄光の虎道-	<u>11/14</u>	
MGA MAGICAL 10 YEARS ANNIVERSARY LIVE ~FJORD~ ON SCREEN	<u>11/28</u>	
MGA MAGICAL 10 YEARS ANNIVERSARY DOCUMENTALY FILM ~THE ORIGIN~	11/28	



## 2026年2月期以降 配給ラインナップ(東宝東和、東和ピクチャーズ、GKIDS)



※下線部分は2025年7月「決算説明資料」からの更新箇所

### 東宝東和 配給作品

作品名	公開日
ウィキッド ふたりの魔女	3/7
ブリジット・ジョーンズの日記 サイテー最高な私の今	4/11
BTS ARMY: FOREVER WE ARE YOUNG	7/30
ジュラシック・ワールド/復活の大地	8/8
ヒックとドラゴン	9/5
<u>Mr.ノーバディ2</u>	10/24
<u>ブラック・フォン 2</u>	<u>11/21</u>
ファイブ・ナイツ・アット・フレディーズ2	26/1/23
<u> ギャビーのドールハウス ザ・ムービー</u>	26/3/13
ウィキッド 永遠の約束	26年3月
<u>ザ・スーパーマリオギャラクシー・ムービー</u>	26年4月

### 東和ピクチャーズ 配給作品

作品名	公開日
BETTER MAN/ベター・マン	3/28
ミッション:インポッシブル/ファイナル・レコニング	5/23
Mr.ノボカイン	6/20
劇場版スマーフ/おどるキノコ村の時空大冒険	9/19
プリンス:サイン・オブ・ザ・タイムズ	<u>11/14</u>
サムシング・エクストラ! やさしい泥棒のゆかいな逃避行	12/26
ランニング・マン	26/1/30

### GKIDS 配給作品

OI TO A HOTAL THAT	
作品名	公開日
WITCH WATCH	3/16
PRINCESS MONONOKE 4K IMAX	3/26
COLORFUL STAGE! The Movie: A Miku Who Can't Sing	4/17
WOLF CHILDREN	5/11
DAN DA DAN: Evil Eye	6/6
JUJUTSU KAISEN: Hidden Inventory / Premature Death	7/16
SUMMER WARS	7/27
SHIN GODZILLA	8/14
THE LEGEND OF HEI 2	<u>9/5</u>
LINDA LINDA 4K	9/19
THE GIRL WHO LEAPT THROUGH TIME	9/28
100 METERS	<u> </u>
KOKUHO	2026年初頭 ※2
ANGEL'S EGG 4K	11/19
JUJUTSU KAISEN : EXECUTION	12/5
	※1 10/10、12~14のみ公開

※1 10/10、12~14のみ公開 ※2 11月に限定公開あり

東宝東和 配給ラインナップ(https://tohotowa.co.ip/)

東和ピクチャーズ 配給ラインナップ(https://towapictures.co.ip/) GKIDS 配給ラインナップ(https://gkids.com/films-series/)

## IP・アニメ事業 2025年以降 アニメラインナップ



(2025年10月15日時点)

TOUO animation/ED

TOHO animation作品	1	
作品名	公開·放送予定	制作会社
アニメ「薬屋のひとりごと」第2期	25年1月~6月放送	TOHO animation STUDIO×OLM
アニメ「怪獣8号」第1期総集編/ 同時上映「保科の休日」	25年3月28日劇場 公開(3週間限定)	Production I.G
アニメ「ヴィジランテ-僕のヒーロー アカデミア ILLEGALS-」	25年4月~6月放送	ボンズフィルム
アニメ「怪獣8号」第2期	<u>25年7月~9月放送</u>	Production I.G
アニメ「Dr.STONE SCIENCE FUTURE」第2クール	25年7月~9月放送	トムス・エンタテイン メント
アニメ「ぷにるはかわいいスライム」 第2期	25年7月~9月放送	TOHO animation STUDIO
アニメ「SPY×FAMILY」Season 3	25年10月放送	WITSTUDIO× CloverWorks
アニメ「僕のヒーローアカデミア FINAL SEASON」	25年10月放送	ボンズフィルム
アニメ「葬送のフリーレン」第2期	26年1月放送	マッドハウス
アニメ「ダーウィン事変」	26年1月放送	ベルノックス フィルムズ
アニメ「呪術廻戦 死滅回游 前編」	<u>26年1月放送</u>	MAPPA
アニメ「ヴィジランテ-僕のヒーロー アカデミア ILLEGALS-」第2期	26年1月放送	ボンズフィルム
アニメ「TRIGUN STARGAZE」 (シリーズ完結編)	<u>26年1月放送</u>	オレンジ
アニメ「お隣の天使様にいつの間にか 駄目人間にされていた件」2期	26年4月放送	Project No.9
アニメ「ドロヘドロ」続編	<u>26年春</u>	MAPPA

※下線は2025年7月1次算説明	SCI 1310 S 17 SCINIENT
八明 サンマウ	生儿怎么让

ツエ伯は2025年5月55年3月20次回、からの王が矢町

作品名	公開·放送予定	制作会社
アニメ「無職転生Ⅲ 〜異世界行ったら 本気だす〜」	2026年放送	スタジオバインド
アニメ「BEASTARS FINAL SEASON」 Part2	2026年配信	オレンジ
<u>アニメ「スノウボールアース」</u>	2026年放送決定	<u>スタジオKAI</u>
アニメ「Dr. STONE SCIENCE FUTURE」 第3クール	2026年放送決定	トムス・エンタテイ ンメント
スペシャルアニメ「ハイキュー!! バケモノたちの行くところ」	テレビ放送決定	Production I.G
アニメ「ふつつかな悪女ではございますが 〜雛宮蝶鼠とりかえ伝〜」	制作決定	動画工房
アニメ「狼と香辛料 MERCHANT MEETS THE WISE WOLF」2期	制作決定	パッショーネ

ラインナップ:https://tohoanimation.jp/portal/

### サイエンスSARU作品

作品名	公開·放送予定
アニメ「ダンダダン」第2期	<u>25年7月~9月放送</u>
アニメ「SANDA」	25年10月放送
アニメ「攻殻機動隊 THE GHOST IN THE SHELL」	2026年放送
アニメ「天幕のジャードゥーガル」	2026年放送
アニメ「ダンダダン」第3期	制作決定

ラインナップ: https://sciencesaru.com/works

# IP·アニメ事業 ゲームラインナップ



(2025年10月15日時点)

※下線は2025年7月「決算説明資料」からの更新箇所

#### 配信中ゲーム作品

作品名	配信開始	備考
「ゴジラバトルライン」	・2021年6月(スマートフォン)	<ul><li>・スマートフォン向け</li><li>・企画・制作・開発・運営:東宝</li><li>・累計450万DL突破</li></ul>
「呪術廻戦 ファントムパレード」	<ul><li>・国内版: 2023年11月(スマートフォン)</li><li>・グローバル版: 2024年11月(スマートフォン)</li><li>・2024年4月(PC)</li></ul>	<ul><li>・スマートフォン・PC向け</li><li>・企画・制作:サムザップ、東宝</li><li>・開発・運営:サムザップ</li><li>・全世界のプレイヤー数が2,500万人を突破</li></ul>
「 <u>怪獣8号 THE GAME</u> 」	・ <u>国内版・グローバル版:2025年8月(ス</u> マートフォン) ・2025年10月(PC)	<ul><li>スマートフォン・PC向け</li><li>企画・制作:アカツキゲームス、東宝、プロダクション・アイジー</li><li>開発・運営:アカツキゲームス</li><li>宣伝協力:東宝、プロダクション・アイジー</li></ul>

#### 配信予定ゲーム作品

作品名	備考
「 <u>天穂のサクナヒメ〜ヒヌカ巡霊譚〜</u> 」	<ul><li>スマートフォン向け</li><li>企画・制作・開発・運営:東宝</li></ul>

ラインナップ: https://www.toho.co.jp/anime/lineup-games

# 演劇事業

# 2026年2月期以降 演劇作品ラインナップ



(2025年10月15日時点)

※下線は2025年7月「決算説明資料」からの更新箇所

#### シアタークリエ

タイトル	日程
ミュージカル「ヒーロー」	25年2月~3月
ミュージカル「ボニー&クライド」	3月~4月
陽気な幽霊	5月
Nostalgic Cabaret	6月
"ever" Naoto Kaiho Stage Entertainment Activities 30th Concert	6月~7月
ふぉ~ゆ~ meets 梅棒「Only 1, NOT No.1」	7月~8月
ミュージカル「ジャージー・ボーイズ」	8月~9月
音楽劇「エノケン」	10月
ミュージカル「バグダッド・カフェ」	11月
Yuichiro & Friends 2	<u>11月~12月</u>
ミュージカル「ダディ・ロング・レッグズ」	<u>12月</u>
上演15周年記念公演「ピアフ」	26年1月
2時22分 ゴーストストーリー	26年2月~3月
ミュージカル「レベッカ」	26年5月~6月
ミュージカル「ブラッド・ブラザーズ」	26年3月
VOICARION 10周年記念公演	26年4月
ミュージカル「RENT」	26年秋

## その他主催公演

タイトル	日程	主な劇場名
ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」	25年3月	明治座
ミュージカル「1789 -バスティーユの恋人たち-」	4月	明治座
ミュージカル「ウェイトレス」	4月	日生劇場
ミュージカル「フランケンシュタイン」	4月	東京建物 Brillia HALL
ミュージカル「ダンス オブ ヴァンパイア」	5月	宋示廷彻 DIIIIId HALL
ミュージカル「二都物語」	5月	明治座
ミュージカル「梨泰院クラス」	6月	東京建物 Brillia HALL
ミュージカル「ナイツ・テイル -騎士物語-JARENA LIVE	8月	東京ガーデンシアター

タイトル	日程	主な劇場名
ミュージカル「レ・ミゼラブル」ワールドツアースペクタ キュラー	8月	東急シアターオーブ
ミュージカル「四月は君の嘘」	8月~9月	昭和女子大学人見記念講堂
ミュージカル「Once」	9月	日生劇場
ミュージカル「のだめカンタービレ」シンフォニックコ ンサート!	9月	東京ガーデンシアター
ミュージカル「SPY×FAMILY」	9月~10月	日生劇場
CLUB SEVEN another place I	10月	有楽町よみうりホール
ミュージカル「エリザベート」	10月~11月	東急シアターオーブ
ミュージカル「マタ・ハリ」	10月~11月	東京建物 Brillia HALL
<u>キャッシュ・オン・デリバリー</u>	<u>12月</u>	THEATER MILANO-Za
ミュージカル「十二国記 -月の影 影の海-।	12月	日生劇場
大地の子	26年2月~3月	<u>明治座</u>
ミュージカル「レイディ・ベス」	26年2月~3月	<u>日生劇場</u>
ミュージカル「チャーリーとチョコレート工場」	26年3月~4月	<u>日生劇場</u>
ミュージカル「ジキル&ハイド」	26年3月	東京国際フォーラム ホールC

#### 海外公演

ミュージカル「天使にラブ・ソングを」

ミュージカル「SPY×FAMILY 2」

ミュージカル「メリー・ポピンズ」

ミュージカル「ミス・サイゴン」

タイトル	日程	劇場名
舞台「千と千尋の神隠し」上海公演	7月~8月	上海文化広場
舞台「千と千尋の神隠し」韓国公演	26年1月~3月	芸術の殿堂 オペラハウス

ラインナップ:https://www.toho.co.jp/stage/lineup

26年3月~4月

26年3月~5月

26年

26年9月~10月

東急シアターオーブ

東急シアターオーブ

(未定) (未定)



# Appendix 2 業績

# セグメント別 営業利益率の推移

(出任:0/)

																											(単	位:%)
		202	1年2	月期			202	2年2	月期			202	3年2	月期			202	4年2	月期			202	5年2	2月期		202	6年2	2月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	累計
全社	8.5	10.5	15.8	9.7	11.7	18.2	18.2	13.3	19.7	17.5	23.1	20.0	16.6	14.0	18.4	24.7	19.0	17.1	22.0	20.9	28.6	21.0	16.9	15.0	20.7	22.8	20.4	21.5
映画事業	-	6.5	15.5	7.5	8.9	16.1	18.8	9.3	22.6	17.2	23.4	20.7	15.5	14.2	18.4	25.8	22.0	16.5	26.6	23.2	33.5	25.2	17.3	18.5	24.3	22.5	22.3	22.4
映画営業※1	2.4	33.7	19.0	3.7	16.3	21.9	26.4	22.2	41.9	28.5	40.9	35.9	34.3	22.3	33.1	41.8	35.9	23.6	46.9	38.5	50.0	39.0	28.8	29.8	39.5	32.2	27.7	29.2
映画興行	-	_	12.9	1.0	_	2.3	5.7	_	7.1	2.9	12.0	15.4	3.7	8.4	10.4	20.1	16.2	6.7	10.2	14.1	17.8	15.5	4.7	11.3	12.9	17.9	21.3	19.9
映像関連 事業 <sup>※1</sup>	14.2	12.2	14.5	23.6	16.5	24.7	28.5	18.5	27.5	25.1	22.4	19.3	15.3	15.2	17.7	19.4	20.1	21.0	28.6	23.2	34.0	23.4	21.6	19.3	24.4	17.3	4.3	10.3
IP・アニメ事業 ※1																										33.3	23.8	28.7
演劇事業	_	_	3.8	_	_	16.8	18.0	24.5	0.5	25.3	16.2	9.6	20.5	12.5	15.2	22.5	1.2	20.6	15.2	15.5	19.2	4.9	20.6	24.0	18.0	1.4	16.6	9.3
不動産事業	29.6	27.0	25.6	22.5	26.2	29.6	23.6	23.5	24.4	25.3	29.7	27.5	25.8	22.2	26.3	29.4	24.2	25.8	22.5	25.5	23.2	21.8	22.8	16.9	21.1	29.6	23.5	26.6
不動産賃貸	47.6	44.5	44.6	39.9	44.2	46.6	40.7	42.4	43.1	43.2	43.6	43.8	42.2	35.4	41.2	45.4	37.6	38.0	36.8	39.4	30.1	30.6	32.0	20.6	28.3	39.8	33.7	36.8
道路事業	21.7	14.2	11.7	10.5	14.7	21.0	11.0	10.8	14.3	14.5	24.1	16.5	14.7	14.2	17.6	21.0	14.6	18.7	12.6	16.8	19.2	14.1	14.7	15.0	15.9	23.0	14.3	19.0
不動産 保守·管理	3.3	8.3	8.1	8.6	7.0	9.0	10.7	2.7	7.2	7.4	9.0	9.0	9.6	9.5	9.3	9.0	12.8	9.9	10.7	10.7	12.1	10.1	12.4	10.0	11.2	13.8	11.9	12.8

※1 2026年2月期より「IP・アニメ事業」を新設したことに伴い、映画営業と映像関連事業(旧・映像事業)の一部を「IP・アニメ事業」に移管 ※2 営業利益率:マイナスは「一」で表示

※3 2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」を適用

# 営業外収益・費用



- (	畄	位	•	占	ヵ	Щ	1
١.	-	- 177	•		7.1	1 4	1

				(単位:百万円)
	2025年2月期 2Q(中間期)	2026年2月期 2Q(中間期)	増減	増減要因
受取利息	142	344	201	_
受取配当金	1,136	1,229	93	<del>-</del>
為替差益	9	_	Δ9	<del>_</del>
その他	260	573	312	<del>-</del>
営業外収益合計	1,549	2,147	598	_
支払利息	38	8	∆30	_
持分法による 投資損失	2,623	972	∆1,651	前年同期と比べのれ んの償却額減
為替差損	_	118	118	_
その他	21	2	∆18	<del>_</del>
営業外費用合計	2,683	1,102	∆1,581	_

							(単	位:百万円)		
		2025年	2月期		2026年2月期					
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
受取利息	56	85	94	399	107	237				
受取配当金	27	1,109	355	1,005	21	1,208				
為替差益	217	△207	283	20	_	_				
その他	142	118	160	219	342	231				
営業外収益合計	443	1,105	894	1,644	470	1,677				
支払利息	13	25	17	2	3	5				
持分法による 投資損失	1,644	979	981	605	757	214				
為替差損	_	_	_	_	115	3				
その他	11	10	8	17	5	Δ2				
営業外費用合計	1,668	1,015	1,008	624	881	221				

# セグメント別の減価償却費



(単位:百万円)

		2025年2 (旧開示基					2026年2月期					
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q			
映画事業	918	913	951	1,868		869	944					
IP・アニメ事業					_	361	381					
演劇事業	81	77	79	70		50	38					
不動産事業	1,964	2,116	2,037	3,043		1,903	1,872					
その他	13	13	13	14		9	10					
調整額	42	43	40	59	_	158	160					
合計	3,020	3,164	3,122	5,056		3,352	3,408					

<sup>※ 2025</sup>年2月期実績は、セグメント区分変更前の数値となります

<sup>※</sup> のれんの償却額を除く

# 特別利益·特別損失



(単1	┸.	エコ		ш,
( 122 1	1/	-1	7 F	ч.

2025年2月期 2Q(中間期)     2026年2月期 2Q(中間期)     増減     増減要因       投資有価証券売却益     -     8,913     政策保有株式の売却(株式会社丸井グループ、株式会社IMAGICA GROUP)       受取保険金     20     -     △20     -       特別利益合計     20     8,913     8,892     -       固定資産圧縮損     9     -     △9     -       立退保証金     150     -     △150     -       固定資産解体費用     -     689     不動産事業における解体費用発生(調布市等)       特別損失合計     159     689     529     -					(単位:百万円)
投資有価証券売却益       -       8,913       式会社丸井グループ、株式会社IMAGICA GROUP)         受取保険金       20       -       △20       -         特別利益合計       20       8,913       8,892       -         固定資産圧縮損       9       -       △9       -         立退保証金       150       -       △150       -         固定資産解体費用       -       689       不動産事業における解体費用発生(調布市等)			2026年2月期 2Q(中間期)	増減	増減要因
特別利益合計     20     8,913     8,892     -       固定資産圧縮損     9     -     △9     -       立退保証金     150     -     △150     -       固定資産解体費用     -     689     不動産事業における解体費用発生(調布市等)	投資有価証券売却益	_	8,913	8,913	式会社丸井グループ、株
固定資産圧縮損       9       -       △9       -         立退保証金       150       -       △150       -         固定資産解体費用       -       689       不動産事業における解体費用発生(調布市等)	受取保険金	20	-	∆20	_
立退保証金 150 − △150 −	特別利益合計	20	8,913	8,892	_
固定資産解体費用 - 689 689 不動産事業における解 体費用発生(調布市等)	固定資産圧縮損	9	-	∆9	_
回足貝性群体頁用 — 089 体費用発生(調布市等) ————————————————————————————————————	立退保証金	150	-	∆150	_
特別損失合計 159 689 529 一	固定資産解体費用	_	689	689	
	特別損失合計	159	689	529	_

							(単	位:百万円)
		2025	₹2月期			2026£	F2月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
固定資産売却益	_	_	76	219	_	_		
投資有価証券売却益	_	_	_	2,859	_	8,913		
その他	20	_	300	_	_	_		
特別利益合計	20	_	376	3,078	_	8,913		
減損損失	_	_	_	1,631	_	_		
固定資産圧縮損	9	_	_	_	_	_		
固定資産解体費用	_	_	_	_	574	115		
立退保証金	_	150	_	74	_	_		
特別損失合計	9	150	_	1,705	574	115		



# 収益の分解情報(顧客との契約から生じる収益を分解した情報)(中間期)

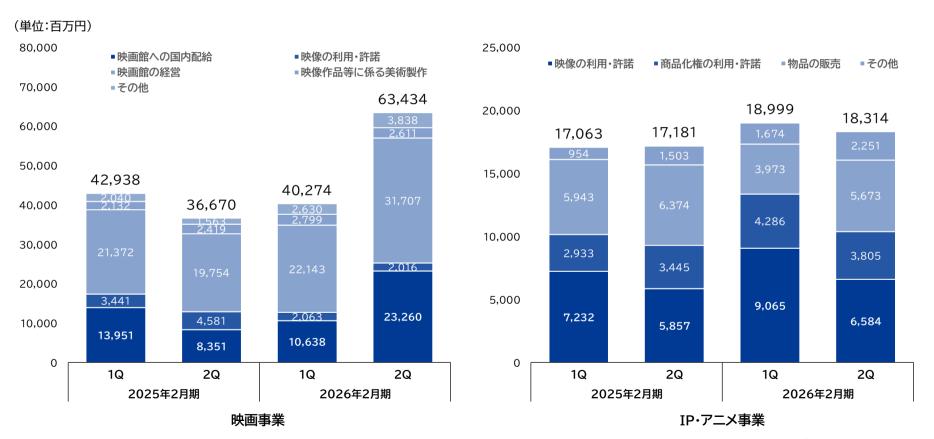
(甾位・石万円)

						(単位・日万円)
2026年2月期2Q(中間期)	報告セグメント				2.0/H	<b>∆</b> =⊥
	映画事業	IP・アニメ事業	演劇事業	不動産事業	その他	合計
主要なサービス						
映画館への国内配給	33,898	_	_	_	_	33,898
映像の利用・許諾	4,079	15,649	_	_	_	19,729
映画館の経営	53,850	_	_	_	_	53,850
映像作品等に係る美術製作	5,410	_	_	_	_	5,410
商品化権等の利用・許諾	_	8,092	_	_	_	8,092
商品の販売	_	9,646	_	_	_	9,646
演劇の製作・興行	_	_	10,698	_	_	10,698
道路の維持管理・清掃等	_	<del></del>	<del>-</del>	13,522	<del>_</del>	13,522
不動産の保守・管理	_	<del>-</del>	<del>_</del>	5,768	<del>_</del>	5,768
その他	6,469	3,925	<del>_</del>	634	641	11,670
顧客との契約から生じる収益	103,709	37,313	10,698	19,925	641	172,287
その他の収益※	_	_	_	19,389	_	19,389
外部顧客への売上	103,709	37,313	10,698	39,314	641	191,677

<sup>※</sup> その他の収益には、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等が含まれております。



# 収益の分解情報(映画事業、IP・アニメ事業)(四半期)





# 収益の分解情報(セグメント変更前・後比較と主な構成要素)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報(2026年2月期2Q 決算短信 p.15-16)の各項目に含まれる主な要素は下記の通り(同一番号は同一内容を示す)

#### ■セグメント変更前 (2025年2月期まで)

映画事業	主な構成要素	該当する 旧セグメント
映画館への配給	①配給 ※ゴジラ映画、TOHO animationアニメ映画 作品の国内配給分を含む	・映画営業
劇場用映画の 国内配信	②映画の国内配信	・映画営業
映画館の経営	3 映画興行	・映画興行
アニメコンテンツの 利用	④アニメ作品の国内・国外の二次利用 (番組販売(例:配信サービス、機内上映)) ⑤アニメや実写(映画作品等)の商品化権収入 ⑥アニメの製作出資収入	・映像事業
パッケージの販売	⑦パッケージ販売(例:DVD)	・映像事業
映像作品等に係る 美術製作	8映画等の美術セット等の製作	・映像事業
その他	9実写(映画作品等)の国内の二次利用(配信を除く)、 国外の二次利用(TGやTEAが販売代行しているもの) ⑩TTやGKIDSの収入 ⑪実写(映画作品等)の製作出資収入 ⑫グッズ、パンフレット、ゴジラ・ストア、ECサイトの収入 ⑬ゴジラの商品化権収入 ⑭実写(映画作品等)の制作、スタジオ運営、広告事業 ⑮アニメの制作(サイエンスSARU等)、ゲーム、音楽	·映画営業 (⑨⑪) ·映像事業 (⑩⑫⑬⑭⑮)

#### ■セグメント変更後 (2026年2月期以降)

		映画事業	ID.マーマ車架	
	映画営業	映画興行	映像関連	IP・アニメ事業
映画館への国内配給	1			
映像の利用・許諾	2911			4610
映画館の経営		3		
映像作品等に係る 美術製作			8	
商品化権等の利用・許諾				<b>6</b> 13
商品の販売				70
その他			14	15

# 営業収入:旧開示基準との比較



#### ■2026年2月期 営業収入実績

# ■2026年2月期 営業収入実績(旧開示基準)

		(単位:百万円)			(単位:百万円)
	1Q	2Q		1Q	2Q
映画事業	40,274	63,434	映画事業	59,273	81,749
映画営業	12,992	25,784	映画営業	14,805	27,996
映画興行	22,143	31,707	映画興行	22,143	31,707
映像関連	5,138	5,942	映像事業	22,324	22,045
IP・アニメ事業	18,999	18,314			

<sup>※</sup>セグメント変更の詳細についてはp.60~63を参照

<sup>※</sup>旧開示基準の数値については、監査法人による監査を受けていないため参考値



# TOHO animationソース別営業収入と収益分解情報との関連

(2025年7月「決算説明資料」の改訂)

- •「TOHO animationソース別営業収入」の区分(スライドp.18) と「顧客との 契約から生じる収益を分解した情報」(スライドp.43)の関係は下記の通
- •TOHO animationソース別営業収入とIP・アニメ事業セグメント収益分解 情報の合計値の差分は、スライドp.63に記載されるTOHO animationを除 く組織・子会社の収益(例:ゴジラ関係、実写映画のパッケージ・グッズ・ パンフレット等、GKIDS、サイエンスSARU等)



※TOHO animation作品関連は、同ソース別営業収入の区分にも一部含まれる

#### TOHO animationソース別営業収入の区分

## IP・アニメ事業セグメント:収益分解情報

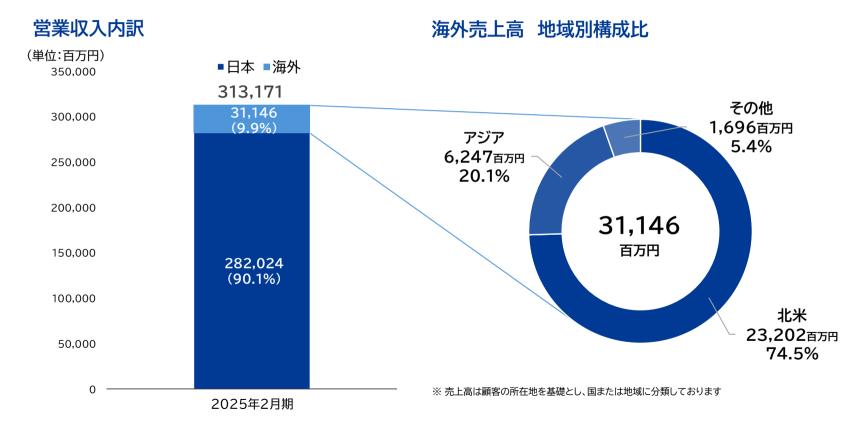
(単位:百万円) (単位:百万円) 2025年2月期 2026年2月期 2025年2月期 2026年2月期 前年同期差 前年同期差 2Q(中間期) 2Q(中間期) 2Q(中間期) 2Q(中間期) 配信 10.919 11.431 512 映像の利用・許諾 13.089 15,649 2,560 キャラクターライヤンス 4.881 5.050 169 商品化権等の利用・許諾 6,379 8,092 1,712 商品物販 4.980 1.727 △3,253 商品の販売 12,317 9,646  $\triangle 2.670$ パッケージ 1.789 576 △1,213 その他※ 2.458 3.925 1,466 配分金 その他※ 1.558 2,677 1.119 合計 合計 24.129 34.244 37.313 1.935 21,463  $\Delta 2.666$ 

※ゲームを含む

※ゲームを含む

# 2025年2月期 海外売上高の地域別構成比

(2025年7月「決算説明資料」の再掲)





# Appendix 3 事業



# 中期経営計画の内容と進捗状況



- 「自社企画作品の製作推進」「映画以外のコンテンツ配給の拡充」により収益力をさらに高め、映画事業をより強固にしていきます。
- 海外グループ会社との連携により、世界を見据えた日本実写コンテンツの企画開発を促進します。

#### 白社企画・製作の推進

企画/宣伝人材の増強と製作費の積極投下によって、2032年までに 自社製作作品の供給能力を前中計期間の2倍(年約10本)に高めるこ とを目指す

#### 世界を目指した実写企画開発の促進

• グローバル企画専門部署を設置し、世界へ届ける企画開発を促進

#### Point

#### 配給ラインナップのさらなる拡充

年約30本の邦画編成(東宝配給)、洋画(東宝東和・東和ピクチャーズ配給)に 加え、TOHO NEXTレーベル(演劇・音楽・スポーツ等)拡充で新たなお客 様とつながり、グループ年間興収1.000億円超を恒常的に目指す

#### Point

#### 選ばれるTOHOシネマズに

- 映画館へ継続的に設備投資し、最高水準の鑑賞環境を提供
  - ✓ IMAX、Dolby Cinema等の特殊シアター、プレミアムシートを追加導入
  - ✓ コンセッションにセルフ・モバイルオーダーシステムを導入
  - ✓ 2026年、東京・大井町と名古屋・栄に2つの新館をオープン予定

#### 進捗状況

#### Point1 自社企画・製作の推進

・2026年2月期は製作20本(うち幹事作品7本)を予定

#### Point2 世界を目指した実写企画開発の促進

- 2025年10月にコンテンツビジネス開発室を新設
- 「国宝」が第98回アカデミー賞国際長編映画部門の日本代表作品 に決定

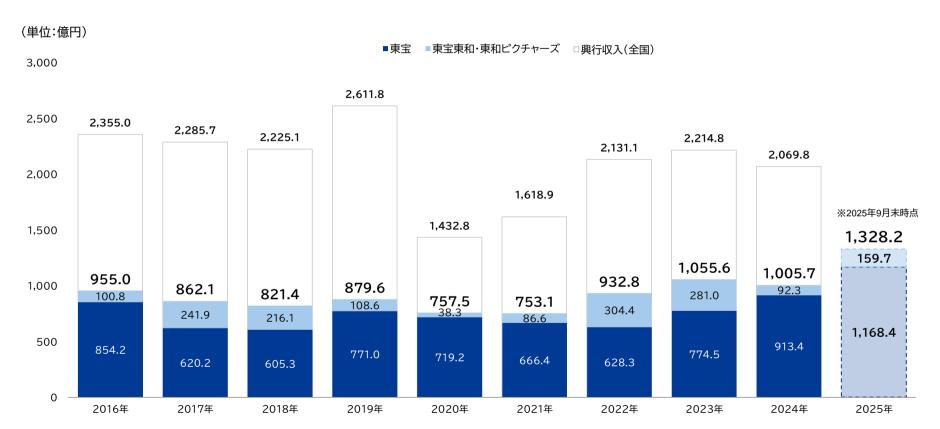
#### Point3 配給ラインナップのさらなる拡充

- ワーナー・ブラザース作品の日本国内向け劇場配給の合意及び営 業業務を受託
- 2026年2月期はグループ全体で59作品(うち東宝44作品※、東 宝東和・東和ピクチャーズ15作品)を予定

#### Point4 選ばれるTOHOシネマズに

- 26年3月28日開業の「TOHOシネマズ 大井町」にDolby Cinema®の導入が決定
- TOHOシネマズ上野・立川立飛においてセルフ・モバイルオーダー システムを導入。順次、他のTOHOシネマズに導入予定

#### 東宝グループ 国内年間興行収入の推移 映画事業



<sup>※ 2025</sup>年2月期より実写やアニメ、音楽、ステージ等の配給を行うレーベル「TOHO NEXT」作品を含む



# 映画事業セグメント: 作品の商流別計上先



## 「劇場版『鬼滅の刃』無限城編 第一章 猗窩座再来」と「国宝」の商流別計上先は以下の通り

#### ①「劇場版『鬼滅の刃』無限城編 第一章 猗窩座再来」

	作品製作(出資配分金)	劇場への配給	劇場での売上	映像配信	物販等※3
国内売上		映画営業 <sup>※1</sup>	映画興行	_	ID.Z-V
海外売上	_	_	_	_	IP· r_x

#### ②[国宝]

	作品製作(出資配分金)	劇場への配給	劇場での売上	映像配信	物販等※3
国内売上	映画営業	映画営業	映画興行	_	ID.7=4
海外売上		IP・アニメ <sup>※2</sup>	_	IP・アニメ <sup>※2</sup>	IP・アニメ

注:表において無いものは「-(バー)」としている

※1: 株式会社アニプレックスとの共同配給 ※2: GKIDS, INC,が北米配給・配信を担う分はIP・アニメ事業に計上 ※3:パンフレット等の売上



# 中期経営計画の内容と進捗状況



- 良質なコンテンツ・IPを数多く製作し、世界へ展開するために、人員増による体制の拡充と制作スタジオ機能の強化を図ります。
- 成長領域である海外とゲームの収益をさらに伸長させ、IP・アニメ事業の営業利益を200%\*1以上にします。

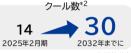
\*1 2025年2月期対比

#### Point 1

#### 製作の強化

TOHO animationの企画・製作・宣伝体制と東宝グループの制作スタジオ機能の増強により、良質なコンテンツ・IPの増産

TOHO animation 2032年目標





\*2 年間放送本数、1クール=3ヶ月と換算 \*3 東宝株式会社を対象としたもの

#### Point

#### 海外の強化

• 海外拠点を拡充し、各地域のライセンス機能を強化することで、海外でのコンテンツ・IP運用の内製化を図る

#### Point

#### ファンビジネスの追求

• ECプラットフォームの拡充、新会員サービスとの連携、コラボカフェの展開 等、お客様と直接つながるファンビジネスを推進

#### Point

#### ゲーム開発の促進

• ゴジラや自社アニメのヒットIPに狙いを絞ってゲーム開発・展開を促進

#### 進捗状況

#### Point1 製作の強化

• TOHO animationの人員数68名(2025年8月時点)

#### Point2 海外の強化

- ・GKIDSがHBO MAXと日本アニメと実写映画20作品の独占配信契約を締結
- GKIDSが「国宝」を北米配給(2026年初頭)
- ・東宝とソニー・ピクチャーズ エンタテインメントが「果てしなきスカーレット」を日本および全世界で共同配給

#### Point3 ファンビジネスの追求

- TOHO entertainment STORE(日比谷シャンテ)をリニューアル。 演劇、TOHO animation、ゴジラといった東宝作品関連グッズを幅広く取り扱い
- 新たに総合ECサイト
   「TOHO entertainment ONLINE」
  を9月16日にオープン

#### Point4 ゲーム開発の促進

- スマートフォン・PC向け新作RPG「怪獣8号 THE GAME」を iOS/Android 向けに全世界同時リリース
- ・配信1ヶ月で全世界ダウンロード数が500万を突破
- ・10月1日よりPC(Steam)版をリリース

TOHO



# ゴジラ戦略(中期経営計画の内容と進捗状況)



ゴジラは「映像コンテンツビジネス」から「IPビジネス」へ――3年間で約150億円を投下し、マルチユースに展開。 ゴジラのブランド価値を高め、新会員サービスとの連携によって、ファンともっとつながり、ファンをより一層拡げていきます。

商品	ライセンスの拡大、自社商品開発の拡大				
イベント	アトラクション展開	より幅広い層へゴジラを 体感させるアトラクション			
店舗	「ゴジラ・ストア」拡大	Tokyo、Osakaに続き、 台場と渋谷に新店舗オープン			
ゲーム	コンソールゲーム開発	大型投資による全世界の ゲームファンを取り込む コンソールゲーム開発			
デジタル	モバイルゲーム開発	ライトファンを取り込む モバイルゲーム開発			
oh <i>旧</i> 6	映像コンテンツ開発	テレビ、配信等 プラットフォームに拘らない コンテンツ開発			
映像一	劇場用映画	ゴジラ新作映画が 監督・脚本・VFX 山﨑貴 で製作決定!			

#### 進捗状況

10月にゴジラ部を新設(詳細はp.79参照)

#### 商品イベント

<ゴジラ・フェス2025>を開催

ゴジラ生誕を祝うフェスイベント<ゴジラ・フェス</li> 2025>を11月3日に開催予定

#### 「ゴジラ カードゲーム」

- 日本、北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアに展開
- ・8月31日に「ゴジラ カードゲーム・フェス2025 夏」を開催
- ブースターパック第2弾「逆襲の怪獣大決戦"G"」 を10月4日に発売

# ゴジラ・フェス 2025

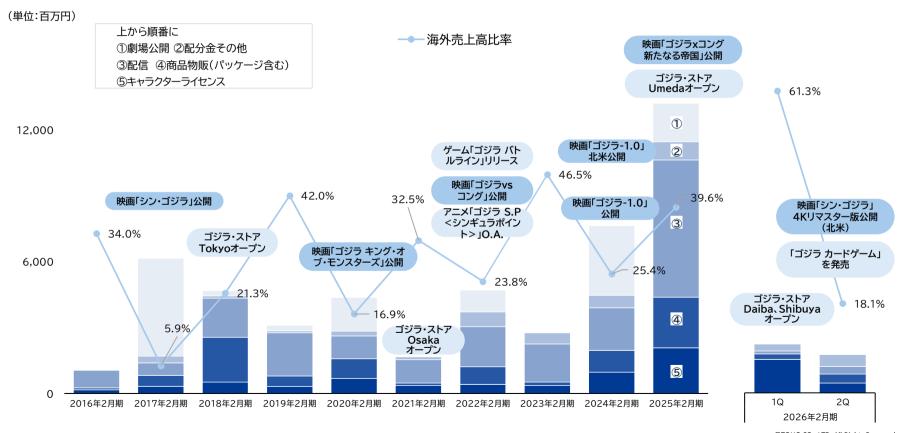
TM & © TOHO CO., LTD.

#### 店舗

- ・9月26日、海外初の常設店となる「ゴジラ・ストア Taipei」を台北にオープン
- ・ゴジラ・ストアは国内5店舗、海外1店舗に



# ゴジラシリーズ ソース別営業収入実績の推移

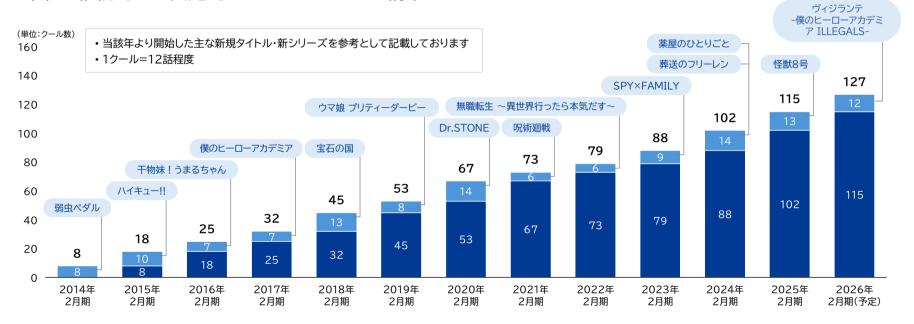


# TOHO animation クール数の積み上がり



(2025年7月「決算説明資料」の再掲) (2026年2月期(予定)の新作クール数を追記)

新規のテレビアニメや新シリーズの追加によって収益源となるIP数を積み上げるとともにコンテンツの長寿化 を図り、継続的かつ安定的なビジネスモデルを構築



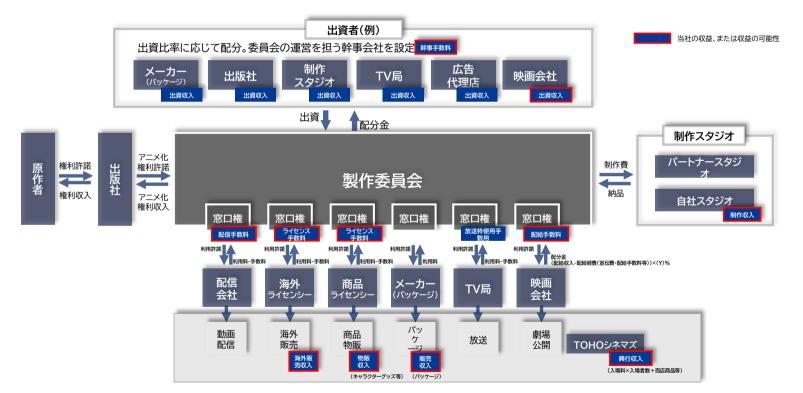
■過去作品のクール数合計 ■新作のクール数



# アニメ製作委員会の仕組みと当社の関わり

(2024年12月「アニメ事業機関投資家向け説明会資料」の再掲)

- ・製作委員会:各領域で二次利用展開を進め、ファンの皆さまへ作品を多面的・重層的・長期的に届ける
- ・当社:映画化・商品販売・海外展開などファンの皆さまへ広く価値提供が可能。各領域でIP価値を最大化できる





# 強み:バリューチェーン上の各領域でIP価値を最大化

(2024年12月「アニメ事業機関投資家向け説明会資料」の再掲)

#### 当社グループやパートナー企業と共に、各領域でIP価値を最大化

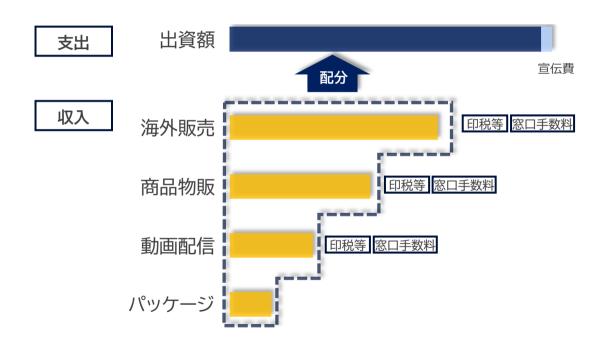


\*1:TOHO Global Inc. \*2: Toho Entertainment Asia Pte. Ltd. \*3: TOHO International, Inc.

# アニメ製作委員会の収支構造(イメージ)



(2024年12月「アニメ事業機関投資家向け説明会資料」の再掲)



- 製作委員会は二次利用展開が 重要。各窓口収入の委員会戻し 分[-]を積み上げ、委員会とし て出資額の回収を目指す
- ・ 出資会社が窓口を持つ場合は、 窓口手数料を得ることができる

# IP・アニメ事業セグメント:事業別



(2025年4月「決算説明資料」の再掲)

2026年2月期より、「映画営業事業」「映像事業」からIPビジネス及びアニメ関連ビジネスを抽出し「IP・アニメ 事業」を報告セグメントとして独立

【変更前】 【変更後】 報告セグメント 報告セグメント 主な事業内容 映画事業 映画事業 映画営業事業 映画営業事業 映画の介画・製作・配給事業 映画興行事業 映画興行事業 映画館の経営に関する事業 映像関連事業 映像事業 その他の映像制作、美術製作、広告事業 IP・アニメ事業 TOHO animationの企画・製作・権利利用、ゴジラのライセンス事業 演劇事業 演劇事業 演劇の製作・興行事業 不動産賃貸、道路、不動産保守・管理事業 不動産事業 不動産事業 その他 その他 スポーツ施設等の経営、物販業等

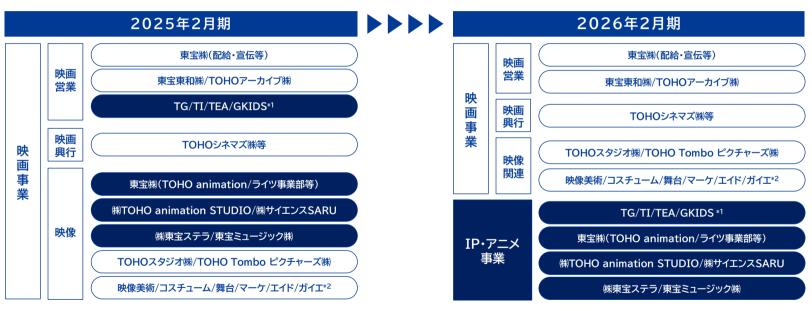
※「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントです。

# IP・アニメ事業セグメント:子会社別の変更前・後



(2025年4月「決算説明資料」の再掲)

連結子会社を会社単位で切り分け、一部の「映画事業」の組織・子会社を「IP・アニメ事業」へ



#### (注)

- ・上記子会社の傘下にある子会社を含む。表示スペースの都合上、複数の会社をまとめて記載しているが、特定の基準や意図に基づくものでは無い
- ・2025年2月期の映画事業セグメントの営業収入の約3割、セグメント利益の約4割がそれぞれ「IP・アニメ事業」に移行
- ・「IP・アニメ事業」に占めるゴジラ関係の営業収入は1割強(2025年2月期実績からの試算値で、主にIPや商品販売、北米での劇場配給。なお、映像配信の営業収入は映画営業事業に計上される)
- \*1:TOHO Global㈱、Toho International, Inc.、TOHO Entertainment Asia Pte. Ltd.、GKIDS, INC.
- \*2:㈱東宝映像美術、㈱東宝コスチューム、東宝舞台㈱、TOHOマーケティング㈱、㈱エイド・ディーシーシー、㈱ガイエ

# IP・アニメ事業セグメント: 作品の商流別計上先



(2025年4月「決算説明資料」の再掲)

主な作品の商流別計上先は以下の通り。ゴジラとアニメ関係の一部営業収入は引き続き映画事業セグメント (映画営業/映画興行)に計上する

#### 映画「ゴジラ-1.0」の配信権収入は「映画営業」に計上 ①「ゴジラ」映画シリーズ※1 作品製作(出資配分金) 劇場への配給 劇場での売上 映像配信 ライセンス・物販等※2 国内売上 映画営業 映画興行 映画営業 映画営業 IP・アニメ IP・アニメ※3 **※4** IP・アニメ※3 海外売上 ②TOHO animation作品・サイエンスSARU出資作品 作品製作(出資配分金) 劇場への配給 劇場での売上 映像配信 ライセンス・物販等※2 映画営業 映画興行 国内売上 IP・アニメ IP・アニメ※3 IP・アニメ <u>\*\*4</u> IP・アニメ※3 海外売上 ③当社配給のアニメ映画作品(例:映画「名探偵コナン」シリーズ、映画「ドラえもん」シリーズ) 作品製作(出資配分金) 劇場への配給 劇場での売上 映像配信 ライセンス・物販等※2 映画営業 映画興行 国内赤上 —×6 IP・アニメ \_\_×5 **%3.**%7 **※**5 海外売上 **—**※3

注:表において、営業収入が寡少、または無いものは「-(バー)」としている

<sup>※1:</sup> ①は「ゴジラ」シリーズを含む東宝大怪獣シリーズ作品 ※2: ゴジラキャラクターのIP利用や、ゲーム、音楽、パッケージ、パンフレット等を含む ※3: Toho International, Inc.及びGKIDS, INC.に許諾する 作品は「IP・アニメ」に計上する。但し、TOHO Global㈱、TOHO Entertainment Asia Pte. Ltd.に業務委託したものは「映画営業」に計上する ※4:①~③いずれも海外における興行・ストアの売上収益は無い。 ※5: ③において、東宝㈱映画堂業部が一部のアニメ映画作品に出資をしており、その関連収支は「映画堂業」に計上する ※6: ③において国内で映像配信をする作品は多くないが、堂業収入が発生した場合は「映画 営業」に計上する ※7: ③において一部のアニメ映画作品を海外向けに配給しており、その営業収入は原則として「※3」に基づき計上する

# IP・アニメ事業セグメントに含まれる 東宝㈱の組織・子会社と事業内容



(2025年7月「決算説明資料」の再掲)

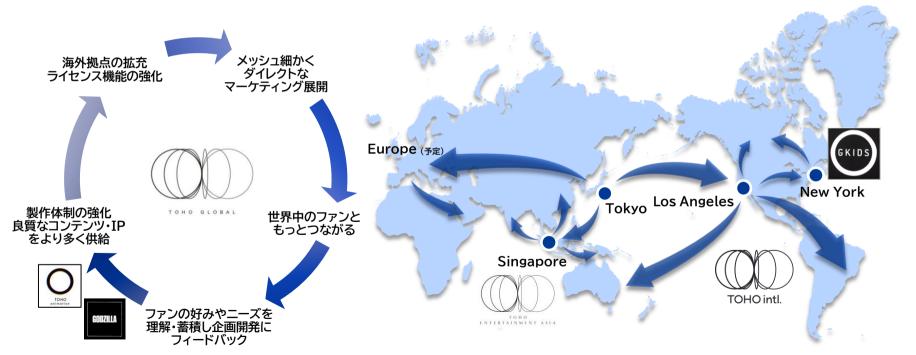
IP・アニメ事業セグメントに	\-\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	地均	或※1	主な事業内容	
含まれる組織・子会社名	決算期	国内	海外		留意点※2
東宝㈱ TOHO animation	2月	✓	✓	TOHO animation作品の配信権・海外商品化権の 販売、ゲーム、製作出資	-
東宝㈱ ライツ事業部	2月	✓	✓	商品化権やパッケージの販売、グッズ・パンフレット の制作、ゴジラ・ストアの店舗運営等	実写映画作品の商品化権やパッケージの販売、グッズ・パンフ レットの制作も行う
TOHO Global ㈱	12月	-	✓	配信権・商品化権の販売	実写映画の海外向け配信権・商品化権の販売も行う※3
Toho International, Inc.	12月	-	✓	ゴジラの配信権・商品化権の販売、ECサイト(ゴジラ・ストア、TOHO animation STORE)の運営等、及びTOHO animationから許諾を受けたアニメ作品の商品化権の販売	実写映画の製作・出資も行う
TOHO Entertainment Asia Pte. Ltd.	12月	-	✓	配信権・商品化権の販売	実写映画の海外向け配信権・商品化権の販売も行う※3
GKIDS, INC.	12月	-	✓	アニメ映画の北米配給、配信権・パッケージ化権等の 販売	TOHO animation・ゴジラ作品以外の作品の北米配給、配信権・パッケージ化権等の販売も行う
㈱TOHO animation Studio	2月	~	~	アニメ制作	-
(株)サイエンスSARU	1月	✓	✓	アニメ制作、製作出資	TOHO animation作品を除くアニメ作品の制作、製作出資も 行う
㈱東宝ステラ	2月	✓	-	ECサイト(TOHO animation STORE、ゴジラ・ストア)の運営	実写映画のグッズも扱うECサイト(例:TOHO theater STORE)も運営する
東宝ミュージック(株)	2月	✓	✓	映画やアニメの劇伴音楽(サウンドトラック)の制作・ 著作権管理	舞台音楽制作や実写映画音楽の制作・著作権利用も行う

※1: 2025年2月期における営業収入の計上実績 ※2:留意点に記載の内容もIP・アニメ事業セグメントの外部顧客への営業収入に計上される(但し、※3を除く) ※3:東宝㈱からの手数料収入を計上しているため、外部顧客への営業収入は無い

# 海外戦略

(2025年4月「中期経営計画2028」の再掲)

海外拠点を拡充し、世界中のお客様により多くの良質なコンテンツ・IPを広く届け、世界中のファンとダイレクトにつながる-2032年には海外売上高比率を30%まで引き上げることを目指します。



# 海外各地域の取り組み



#### アジア

#### **Toho Entertainment Asia**

- ・海外初の常設店となる「ゴジラ・ス トア Taipei」を台北にオープン (25年9月)
- 中国本土における「ゴジラ」IPライ センス事業推進に向けてSCLAと 戦略的パートナーシップを締結 (25年7月)

#### **IGLOO STUDIO**

 TOHO Entertainment Asia の共同プロジェクト「70 Years of Godzilla: A New Roar in Southeast Asia」が、BIDC 2025で最優秀広告VFX賞を受 賞(25年9月)



#### 北米

#### **GKIDS**

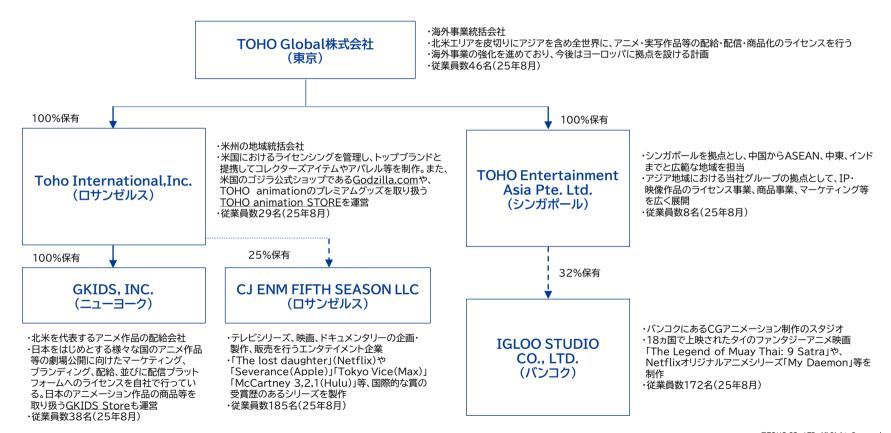
- 「国宝」を26年初頭に北米配給 (25年9月)
- ・HBO MAXと日本アニメ・実写映 画20作品の独占配信契約を締結 (25年8月)

#### Toho International, Inc.

- •TOHO animation作品の各種 商品を取り扱う「TOHO animation STORE」の運営を 開始(25年6月)
- ・米国で人気の映画館チェーン、ア ラモ・ドラフトハウス・シネマとライ センス契約を締結(25年6月)

# 海外の主なグループ会社







# 中期経営計画の内容と進捗状況



- 外部劇場での主催公演、新会員サービス、多様なチケット価格や販売形態の多角化により帝劇休館中の興行収入を底支えしていきます。
- 既存人気作品の価値最大化、オリジナル作品開発、海外展開により、東宝演劇のブランド力を高め、新・帝国劇場へとつなげていきます。

#### Point

#### 東宝演劇ブランドの継承とさらなる飛躍

- ・ 帝劇休館中も外部の劇場を活用して公演回数を確保
- 既存人気作品を時代にあわせたキャスティングや演出により定期的 に上演するとともに、良質なオリジナル作品の開発・上演にも注力

#### Point

#### 興行力強化のためのマーケティング施策

- 新会員サービスでお客様の満足度を最大化し、観客増を図る
- 多様なチケット価格と販売形態の多角化により興行収入を底支え
- 配信、キャラクターグッズ開発等、演劇作品のマルチユース展開

#### Poin

#### 海外でのプレゼンス向上と作品調達力の強化

- 舞台「千と千尋の神隠し」海外公演を継続し、他 作品の海外ライセンス公演も積極的に展開
- 海外プロデュース作品に対して戦略的に投資することで、国内上演権を優先的に確保し、最高のラインナップを編成

人気作品の 国内上演権獲得

海外人脈構築 海外でのプレゼンス向上

#### 作品調達力UP!

国内の興行収入の増加

海外作品への投資

#### 進捗状況

#### Point1 東宝演劇ブランドの継承とさらなる飛躍

・2026年第2四半期(6-8月)の公演回数の実績176回(前年同期174回)

#### Point2 興行強化のためのマーケティング施策

・帝劇 Legacy Collection第3弾として、帝劇内ロ ビーや客席、喫茶、貴賓室、楽屋、そして舞台上などで 実際に使用されていたプレミアムな備品を特別販売

#### Point3 海外でのプレゼンス向上と作品調達力の強化

- ・舞台「千と千尋の神隠し」が韓国・芸術の殿堂 オペラハウスにて上演(2026年1月~3月)
- ・日本人キャストによる日本語での韓国上演としては演劇史ト最大規模
- ・舞台「千と千尋の神隠し」は、2024年4月~8月にロンドン・コロシアムで上演(135公演)し、約30万人を動員。2025年7月~8月には中国・上海文化広場で上演(42公演)



# 中期経営計画の内容と進捗状況



中長期的な収益基盤の維持を図りつつ、資産効率の向上を目指します。

#### 既存物件の収益向上と物件ポートフォリオの見直し

- 既存物件は空室率の抑制とともに賃料アップに注力し、物件 価値の向上を図る
- 中長期的な視点で物件ポートフォリオの見直しを図り、保有 意義の低い物件については売却等の施策を検討・実施する

#### **Point**

#### 再開発事業の推進

- 「帝劇ビル」の再開発事業を着実に推進する
- その他の案件はエンタテインメントとのシナジーや投資採算 性を精査のうえ、恒重に進める

#### 新規物件取得の抑制

物件価格の高止まりや資産効率重視の観点から前中計の方 針を見直し、新規物件の取得は抑制する

#### 進捗状況

#### Point1 既存物件の収益向上と物件ポートフォリオの見直し

- 空室率は低水準で推移(詳細はp.71参照)
- 不動産戦略検討委員会(社内チーム)の進捗 →同委員会においてポートフォリオ見直しの方針を示す物件リストを作 成。売却物件については検討中

#### Point2 再開発事業の進捗

(仮称)丸の内3-1プロジェクト(国際ビル・帝劇ビル建替計画)の進捗 →2025年4月より帝劇ビルの解体に着手。8月末時点で内装解体工 事を予定诵り進行中

#### (仮称)丸の内3-1プロジェクト(国際ビル・帝劇ビル建替計画)の概要※

- ·事業者:三菱地所、東宝、出光美術館
- ·敷地面積:合計:約9,900㎡、延床面積:約176,000㎡
- ・階数・高さ:地上29階、地下4階/約155m
- ※関係機関との調整等により変更となる場合があります



# 東宝の不動産ポートフォリオ

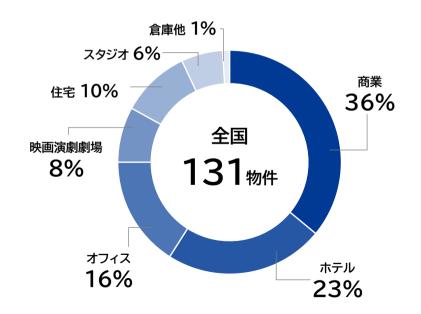


(2025年8月末時点)

## 中長期的な収益基盤の維持を図りつつ、資産効率の向上を目指す

当社保有主要物件	主な用途
【東京都】61件	
東宝日比谷ビル	映画館、オフィス、商業
東宝日比谷プロムナードビル	オフィス、商業
東京宝塚ビル	演劇劇場、映画館、オフィス
帝劇ビル	(共同再開発中)
東宝シアタークリエビル	演劇劇場、ホテル
有楽町センタービル(有楽町マリオン)	商業
渋東シネタワー	映画館、オフィス、商業
新宿東宝ビル	映画館、ホテル、商業
東宝スタジオ	スタジオ
【大阪府】10件	
HEPナビオ	映画館、商業
東宝南街ビル	映画館、商業
【愛知県】4件	
エンゼルビル	商業
【その他】56件	

## 当社保有物件のポートフォリオ(賃貸部分の面積比率)



## 不動産事業

# エンタテインメントとのシナジーの代表例





新宿東宝ビル(東京) 用途:映画館、ホテル、商業



東京宝塚ビル(東京) 用途:演劇劇場、映画館、 オフィス



東宝シアタークリエビル (東京) 用途:演劇劇場、ホテル



新·帝国劇場(東京)(共同再開発中) 用途:演劇劇場、美術館、オフィス、商業



東宝日比谷ビル(東京) 用途:映画館、オフィス、商業



渋東シネタワー(東京) 用途:映画館、オフィス、商業



HEPナビオ(大阪) 用途:映画館、商業



東宝南街ビル(大阪) 用途:映画館、商業



# 当社賃貸用不動産 空室率の推移



## 空室率は低水準で推移



2%





# Appendix 4 コーポレート

## 東宝グループとは



#### 企業理念

# Moments for Life

その時間が、人生の力になる。

**GROUP** PURPOSE

心を揺り動かし、人生の力となる時間を届け、人々の幸福に貢献する

**GROUP VALUE** 

朗らかに、清く正しく美しく

**GROUP SPIRIT** 

「健全な娯楽を広く大衆に提供すること」 「我々の享くる幸福はお客様の賜ものなり」

#### 事業ポートフォリオ

映画事業

映画営業:映画作品の企画・製作及び映像配信をはじめとする権利活用 映画興行:全国に展開するシネマコンプレックス「TOHOシネマズ」の経営 映像関連事業:その他の映像制作、美術製作、広告事業

IP・アニメ事業

TOHO animation作品の企画・製作・権利活用、 「ゴジラ」のライセンス事業

演劇事業

演劇の製作・興行及び芸能プロダクションの経営

不動産事業

不動産賃貸:オフィスビルや商業施設等の賃貸を主体とする不動産業 道路:連結子会社のスバル興業(株)が道路の維持管理・清掃等を展開 不動産保守・管理:ビル等の清掃・設備管理・警備等のビルメンテナンス 事業を展開

#### TOHO at a glance

党業収入

3.131億円 (25/2期)

党業利益率

20.7% (25/2期)

ROF

9.3% (25/2期)

57社 (25年5月時点)

グループ会社数

従業員数 (連結)

3.873名 (25/2期)

年間興行収入

1.000億円 を突破

(当社グループ 配給作品)

映画事業

年間製作本数

27本 (主幹事作品8本) (25/2期)

年間動員数

38.399∓人 (25/2期)

IP・アニメ事業

ゴジラ牛誕

71年 (1954年1作目 公開)

アニメ クール数の 総数

115クール\*1 (25/2期)

演劇事業

年間動員数 1.147

千人※2 (25/2期) 不動産事業

東宝㈱ 保有物件数

131物件 (25/2期)

※1 1クール=12話程度 ※2 当社主催・共催公演のみ

# 中期経営計画2028の指針



(2025年4月「中期経営計画2028」の再掲)

映画「ゴジラ-1.0」の米国アカデミー賞受賞。アニメ「呪術廻戦」の全世界的大ヒット。 舞台「千と千尋の神隠」」連日満席のロンドン公演。私たちの生み出したエンタテインメントが、 世界中のお客様の心を動かすことができるという自信と確信を得た3年間でした。

"人"が、情熱を傾けて"企画"をし、エンタテインメントを創り、"世界"に届ける―― これが、どんなに外部環境が変化したとしても、私たちの変わることのない シンプルで本質的な価値創造ストーリーです。

加えて、私たちがより持続的に成長していくためには、 エンタテインメントを単に広く届けるだけではなく、 世界中のお客様の好みやニーズを深く知り、お客様ともっと積極的に"つながる"ことで ファンになっていただくことが大切になると考えています。

#### "人"、"企画"、"世界"、そして、お客様ともっと"つながる"

これを中期経営計画2028の指針として、私たち東宝グループは 世界中のファンから愛されるエンタテインメント企業を目指して邁進していきます。



## 中期経営計画2028の重点ポイント



(2025年4月「中期経営計画2028」の再掲)

## 人材

- 少数精鋭から精鋭多数への転換
  - ----成長の源泉である"人"を3年間で約200名採用 $^{*1}$ 、人への投資とエンゲージメント向上に注力

\*1 東宝株式会社を対象としたもの

## コンテンツ IP

- 約200タイトルの豊富で良質なエンタテインメントを提供、世界中のお客様に感動を届ける
- 映画・アニメ・演劇・ゲーム等のコンテンツの企画・製作、IP創出に対し、3年間で約700億円を投下
- ゴジラIPの開発・展開に対し、3年間で約150億円を投下、IPビジネスを本格的に強化する
- コンテンツ・IP領域のM&Aやシネコン出店等の成長投資として3年間で1,200億円程度を設定
- ・ 2032年までにTOHO animationの人員を倍増、 $IP・アニメ事業の営業利益<math>200\%^{*2}$ 以上を目指す

\*2 新セグメントにおける営業利益(2025年2月期対比)

## デジタル

東宝グループの顧客データ基盤を整備する TOHO-ONE プロジェクトに対し、約50億円を投資
 2026年春、お客様と一つにつながる"新しい会員サービス"ローンチ予定

### 海外

- ・ 海外拠点の拡充を加速するとともに、新たにグループインした企業とのシナジーを創出
- 2032年に向けて海外売上高比率を現状の10%程度から30%まで引き上げる

# 中期経営計画2028の数値目標



(2025年4月「中期経営計画2028」の再掲)

営業利益・株主還元・ROEの各数値目標は、前中計期間から引き上げます。 また、長期ビジョン2032で掲げたROEの目標(8~10%程度)を引き上げ、恒常的に10%以上とします。



## 中期経営計画2028のキャピタルアロケーション

(2025年4月「中期経営計画2028」の再掲)

むこう3年間は、営業キャッシュフローに加え、借入・社債発行等の資金調達、政策保有株式や保有不動産の売却も検討・実施し、成長投資 と株主還元に充当していく方針とします。



# 株式の状況



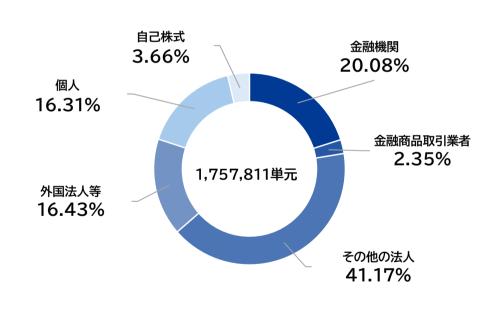
(2025年8月末現在)

## 大株主の状況

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	発行済株式(自己株式を 除く。)の総数に対する 所有株式数の割合(%)	
阪急阪神ホールディングス株式会社	22,807	13.45%	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	18,615	10.97%	
阪急阪神不動産株式会社	15,150	8.93%	
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	10,004	5.90%	
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	8,797	5.18%	
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	4,940	2.91%	
株式会社TBSテレビ	4,521	2.66%	
株式会社竹中工務店	3,785	2.23%	
株式会社丸井グループ	2,578	1.52%	
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234(常任代理人株式会社みず ほ銀行決済営業部)	2,430	1.43%	

<sup>※</sup> 株式数は千株未満、株式の割合は小数点2位未満切り捨ての数字

## 所有者別状況(単元)



※単元株式に対する割合

<sup>※</sup> 当社所有の自己株式は6,428,271株



## IP・アニメ本部への改称とゴジラ部の新設(2025年10月組織改定)

- 2026年2月期より新設した「IP・アニメ事業セグメント」に合わせ、「アニメ本部」の名称を「IP・アニメ本部」に変更
- 「TP・アニメ本部」に「ゴジラ部」を新設 IP・アニメ事業の中核的IPである「ゴジラ」の価値を最大化するため、従来の「ゴジラルーム」を「ゴジラ部」に格上げ
- 「ゴジラ部」はブランディング強化、事業領域の多角化、グローバル展開の加速を通じた、新たなファン層の獲得と業績への貢献に努める

#### エンタテインメントユニットの組織図(変更前)

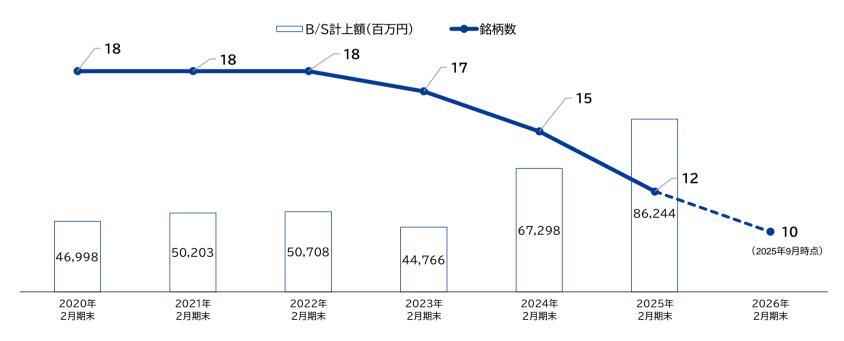
#### エンタテインメントユニットの組織図(変更後)





## 政策保有株式のB/S計上額及び銘柄数の推移

2025年2月期は3銘柄の削減を実行。但し、B/S計上額は保有先の株価上昇等により増加 2025年6月に1銘柄を売却、7月に1銘柄を売却



## ROEの推移と株主資本コスト



(2025年4月「決算説明資料」の再掲)

ROEは8~10%前後で推移 コロナ禍の2021年2月期を除き株主資本コスト(CAPM)※を上回る 今後も株主・投資家との対話を通じて、株主資本コストの把握に努めていく

## ROEと株主資本コスト(CAPM)との比較



※当社の株主資本コスト(4~5%程度)の前提:リスクフリーレート(1.0%)、β値(0.45~0.75)、市場リスクプレミアム(6.0%)(2024年12月公表時点) ※株式会社プルータス・コンサルティングによる評価

## TOHO-ONE プロジェクト



(2025年4月「中期経営計画2028」の再掲)

東宝グループがコンテンツ・IPのファンに贈る新しい会員サービス"TOHO-ONE"、2026年春に日本でローンチ予定。 それぞれの楽しみ方に合わせた多様な"好き"を応援します。



# 主なプレスリリース

	2025年3月~2025年10月15日
25/3/24	役員の異動に関するお知らせ
3/24	<u>2025年2月期(第136期)配当予想の修正に関するお知らせ</u>
4/14	「東宝グループ 中期経営計画2028」策定に関するお知らせ
4/14	<u>報告セグメントの変更に関するお知らせ</u>
4/14	投資単位の引下げに関する考え方及び方針について
4/14	自己株式の消却に関するお知らせ(会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却)
4/14	支配株主等に関する事項について
4/14	業績連動型株式報酬制度の導入に関するお知らせ
4/30	自己株式の消却完了に関するお知らせ(会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却)
5/20	連結子会社の解散に関するお知らせ
5/29	役員人事に関するお知らせ
5/29	取締役及び執行役員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分に関するお知らせ
6/27	譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分の払込完了に関するお知らせ
7/7	投資有価証券の売却に関するお知らせ
7/15	中国本土における「ゴジラ」IPライセンス事業推進に向けて、上海新創華文化発展有限公司(SCLA)と戦略的パートナーシップを締結
7/15	投資有価証券売却益(特別利益)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ
9/16	<u>剰余金の配当に関するお知らせ</u>
9/18	ワーナー・ブラザース作品の日本国内向け劇場配給の合意及び営業業務の受託について
9/26	<u>東宝とドルビーラボラトリーズ、プレミアム映画制作のためのドルビービジョンおよびドルビーアトモス設備を開設</u>
10/2	東宝グループ 企業理念体系を刷新
10/15	2026年2月期通期業績予想の修正に関するお知らせ
10/15	自己株式の取得および自己株式の公開買付けに関するお知らせ

# IRカレンダー



当社の主な開示・イベント		備考
2025年		
10/2	東宝グループ 統合報告書2025 発行	_
10/15	2026年2月期第2四半期 決算発表	_
10/16	2026年2月期第2四半期 決算説明会	機関投資家、アナリスト向け
12月	東宝スタジオ(成城)見学会	アナリスト向け
12月	IP・アニメ事業説明会	機関投資家、アナリスト向け
2026年		
1/14	2026年2月期第3四半期 決算発表(予定)	_
4月	2026年2月期 決算発表·決算説明会	_
5月	定時株主総会	_

(参考)参加予定の証券会社主催イベント		
9月	国内カンファレンス(東京、六本木)	
9月	国内カンファレンス(東京、大手町)	
9月	海外カンファレンス(米国、NY)	
11月	海外カンファレンス(シンガポール)	
11月	国内カンファレンス(京都)	
12月	国内カンファレンス(京都)	
12月	国内カンファレンス(東京、六本木) ※一部、東宝スタジオ(成城)見学会	

## IR活動の強化



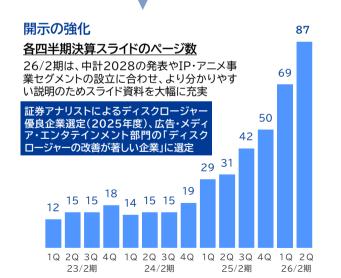
#### 開示の強化と対話の充実を図り、経営と資本市場をつなぐフィードバック・ループを確立する

#### 資本市場の声を社内にフィードバック

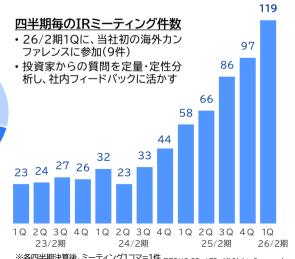
社内フィードバック	回数•頻度
取締役会/経営会議	年5回(四半期毎·年度毎)
関係部署とIRの個別ミーティング	四半期毎

#### 対話の充実

IRイベント	主な対応者
決算説明会	代表取締役社長、取締役副社長執行役員
事業説明会	担当執行役員
IRミーティング	取締役副社長執行役員、IRチーム











本資料の内容には将来に対する見通しが含まれておりますが実際の業績は様々な状況変化や要因により、見通しと大きく異なる結果となりえることがあり、保証を与えるもの ではございませんのでご了承ください。また、本資料の無断転載はお断りいたします。

本資料に関する お問い合わせ

